

SHIRATAKA PUBLIC RELATIONS

広報しらたか

1

Jan.2020
No.1251



謹賀新年

迎春

新

年明けましておめでとうございませう。皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は白鷹町が誕生し65年目を迎えた節目の年となり、その記念すべき年の5月に「まちづくり複合施設」が完成いたしました。町産木材をふんだんに活用し、中央公民館、図書館、防災センター、役場庁舎機能を併設した施設であり、すでにたくさんの方々の皆さまにご利用・ご活用いただいております。今後とも、より多くの方々に永く親しまれ、地域活性化の新たな核となることを期待しております。

また、スポーツ界においては、白鷹中学校の紺野稜真君が陸上競技の四種競技において全国大会優勝、白鷹中学校サッカー部が県大会二連覇という成績を残し、栄誉に輝きました。そして、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組みとして、ソフトボール競技における中国チームのホストタウンとしての登録が認められ、様々な交流が行ってまいりました。この取り組みがきっかけとなり、中国と将来にわたる交流やスポーツの振興を図る

ことが出来ることを認識しております。引き続き本町のスポーツ発展、そして教育文化の向上を図ってまいります。

さて、本年は第6次白鷹町総合計画の始動の年となります。我々行政だけでは成し得ないことも多くあるため、これまで地域の皆さまとともに幾度となく議論を重ね、計画を策定してまいりました。そのような経過を踏まえまして、掲げられたテーマ「豊かな自然に包まれ、だれもが住みよく、安心・やすらぎを感じる【まちづくり】」、「夢を持ち郷土を愛する【ひとづくり】」、「地域資源を活かし、魅力と活力にあふれる【しごとづくり】」、「地域の個性を磨き、【連携する（つながる）】まちづくり」の4つを基本目標として定め、施策を展開してまいります。新荒砥橋の完成を間近に控え、より一体感のあるまちづくりを進めるべく、「共創のまちづくり」の理念のもと、「人、そして地域がつながり輝き続ける潤いのまち」を将来像として、町民の皆さまの期待に応えられるよう、なお一層精進を重ねてまいります。

結びに、本年が皆さまにとりまして健やかで幸多き一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

「新たな時代、町民の皆様と一丸となったまちづくりを」

白鷹町長 佐藤 誠七



2020年 年頭のごあいさつ

新 年明けましておめでとうございませう。町民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年本町は、町誕生65周年を迎え、種々の冠のついた記念事業が行われました。日本の紅(あか)つくる町を発信する中で、紅花生産日本一の本町は、日本遺産、日本農業遺産のダブル認定を受けました。また、スポーツ界では、白鷹中学校の紺野稜真君が陸上の全国中学校体育大会で優勝するなど、若いパワーが大きく花を咲かせております。今年も東京オリンピック・パラリンピックが開催されますがスポーツの分野のみならず、若い世代の大いなる活躍を期待するものです。

さらに、今年も、まちづくり複合施設がグランドオープンし、特別養護老人ホームや四季の郷に商業交流施設がオープンします。それぞれの交流スペース等が大いに活用され、快適で、活力と潤いのある白鷹町になって欲しいと願っております。同時に、近年は全国各地で大地震や台風、集中豪雨などの自然災害が猛威を振るい、甚大な被害が発生しております。これまで以上に防災対策の重要性を認識しております。

さて、議会では、昨年5月から

議員定数を2名削減し、12名の議員による新たな議会活動がスタートしました。地方議員のなり手不足が叫ばれる中、本町では4名の新人議員が誕生しました。

本町では、第6次総合計画の策定が進められており、新年度からはまちづくりの具体的な施策が推進されます。人口減少・少子高齢化に歯止めがかからない現状を踏まえ、町民の皆さまが豊かな自然や人と人とのつながりを大事にしながら、安全・安心が実感できる白鷹町を創りあげていくことが肝要と考えております。

このような中、議会といたしましても議会の総意として、「人口減少対策」「安全・安心で住みよいまちづくり」「白鷹町の活性化」の3項目にわたる政策提言を町長に提出しました。急激な社会情勢の変化に対しても、地方議会は、地方自治体の意思を決定する機関として、また、執行機関を監視する機関として、政策形成や多様な住民の意見の集約・反映をしつかり行い、町民の皆さまの負託に応える議会運営をめざしてまいります。

結びに、新しい年が活力にあふれ、町民の皆さまが笑顔で暮らせる素晴らしい年になりますよう心より祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

「人と人とのつながりを大事にし、安全・安心が実感できるまちづくりを望む」

白鷹町議会議長 今野 正明



白鷹町誕生 65 周年記念

白鷹町産業フェア 2019

あゆ一む会場 (1日目)



1. オープニングを飾ったたくまバンド／2. 元気いっぱい舞う鮎貝子獅子連／3. 力いっぱい「ドンドンドン！」／4. 親子で袋釣りに挑戦／5. 迫力満点の山口羽黒神社獅子連の皆さん／6. 「おいしく焼きあがれ～」とピザ生地をこねる



11月2日から3日にかけて白鷹町文化交流センターあゆ一むとJA白鷹グリーンセンター前を会場に開催された「白鷹町産業フェア2019」は、天候にも恵まれ、両日2会場で約8000人が集まり、秋晴れの二日間を楽しみました。

荒砥小学校たくまバンド、鮎貝と萩野の子獅子連がオープニングを飾り、会場は朝から盛り上がりを見せました。

さらに、今年は、農業・工業・商業・観光・林業各部門や本紅のおめかし体験のように町の特産品に触れる体験メニューが12種類用意され、子どもたちが町の産業に触れ合う機会となりました。

毎年大人気の「働く車大集合」には、パトカーや消防車に加え、除雪車、農作業車両が並び、子どもたちは、普段は見ることしかできない車に触れあい、喜ぶ様子が見られました。

また、今年はじめて行われた「米沢牛まつり」には、たくさんの家族連れに参加をいただき、晴天の下で楽しく過ごしました。

そして、昨年に引き続き今年も同時開催となった「秋の収穫感謝祭」には、旬の地元特産品や郷土食を求める多くの方が訪れ、会場となったJA白鷹グリーンセンター前の会場は盛り上がりを見せました。

今年も、たくさんの地域の方にご協力をいただき、大盛況となった産業フェア。訪れた方々に活力あふれる白鷹を感じていただきました。

白鷹の産業が大集結！

あゆ一む会場（2日目）



4



3



1



2



7

1. 働く車に子どもたちが大集合／2. みんなでワイワイ楽しく牛肉まつり／3. 本紅さし体験／4. 女性に大人気だったニット製品の販売会／5. 長井工業高校の生徒による「ロボットで遊ぼう」／6. 親子で昔遊びの射的に挑戦／7. 小さなりモコンで機敏に動く自走式草刈機の操作体験



6



5

JA 会場（2日目）

シラタカレドー品料理コンテスト 結果

グランプリ チーム名「ベにおとチーム」
(石井春樹さん、石井大樹さん、新野いく子さん)

作品名「しらたか紅花炊き込みご飯」

準グランプリ チーム名「日本の「紅」発信隊」
(須藤充司さん、青木満里子さん、青木美麗さん)

作品名「赤ずももタルト」

第3位 チーム名「たいやき」
(菅原多葵さん、松下弥生さん、樋口希咲さん)

作品名「トマコロ」

グランプリを獲得した「しらたか紅花炊き込みご飯」は給食にて提供されました！



1



2



3

1. 大勢の来場者で賑わう販売コーナー／2. 大好評だった白鷹産のりんご／3. つきたてのお餅が「おいしい！」と思わずニッコリ

令和元年度 白鷹町青少年国際交流事業報告

目を世界に

心ふるさと

*Cairns
in Australia*

この事業に参加して、さらに海外への興味が深まりました。現地の人と触れ合ったことで、人との関わりや笑顔が本当に大切だと実感しました。この経験を通して、さまざまな力を身につけることができました。この力を今後の生活に生かし、今の自分に何ができるのかを考え、これからも頑張っていきます。

五十嵐 ^{はるか} 陽香 (白鷹中3年)

この国際交流を通して学んだことは、英語の文法はとても大事であるが、それ以上に単語やジェスチャーを使ってでも相手に伝えようとするということです。最初はなかなか思うように英語を話せませんでした。ホストファミリーの方が緊張していた私に優しく接してくれました。この経験を生かして人に優しく接していきたいです。

高橋 ^{さき} 沙季 (荒砥高2年)

今回の研修で学んだことは「あいさつ」と「笑顔」です。あいさつをしっかりすることで、その後の会話にうまくつながることを実感しました。また、ホームステイ先では、笑顔を忘れずに心がけることで相手との距離を早く縮められました。この2つの大切さを異国の文化に触れ改めて感じる事ができたので、今後に生かしていきます。

田中 ^{くみこ} 久美子 (荒砥高2年)

研修に参加させていただき、さまざまな視点から物事をとらえることができるようになりました。現地の学校や家庭を訪問し、オーストラリアの人である「オージー」の皆さんの生活を身近に感じることができ、国際的な感覚を養えたと思います。今回、学んだことを故郷のために生かしていきたいです。

齋藤 ^{えいと} 映斗 (白鷹中3年)

私にとってすべての研修が新しい発見でした。異国の文化や自然を知ることができ、自分の考えが変わったと実感しています。現地の方との会話は難しく、なかなかうまくいきませんでした。それでも文法や発音にとらわれず、口に出すことが会話の第一歩でした。「好奇心」「挑戦」この2つを心に置き、町に貢献できる人になりたいです。

奥山 ^{ゆい} 結衣 (白鷹中3年)

コミュニケーションをたくさん取るという目標を持って参加しました。単語やジェスチャーでもしっかりと伝えようと思いました。しかし、現地の人と話すとき聞き取れませんでした。コミュニケーションは伝えるだけでなく、聞き取ることも大切だと実感しました。これからは相手の話を理解することも大切にします。

梅津 ^{ももか} 桃華 (白鷹中3年)



異文化に飛び込む**勇氣** 気付きや発見からの**成長**


次世代を担うグローバルな人材を育むことを目的とした「白鷹町青少年国際交流事業」が今年で5回目を迎え、白鷹中学校8名、荒砥高校4名がオーストラリアの海外短期留学に参加しました。

不安を抱えながらも未知の文化に飛び込み、交流を深めた研修生たち。今、自分が持っている英語力だけではうまく会話ができないことを知り、身ぶり手ぶりを交えながら積極的に伝えようと努力する姿に、コミュニケーション力の成長がみられました。

また、オーストラリアの文化に触れ、異国の文化を知る楽しさを知るとともに、改めて日本の文化の良さにも気付きました。研修から帰国した研修生たちの表情は、出発前とは見違えるほど自信に満ちあふれており、それぞれが研修で得た知識や発見したことを述べました。


異文化の中での気付きや発見に触れ、一回り成長した姿を見せた研修生たちは、未来の白鷹町を担う人材として、頑張ることを誓いました。

自分から行動することの大切さを学びました。他人任せで待っていても何も解決しません。自分から話しかけること、自分からアクションを起こすことが大切だと感じました。間違いを恐れず、挑戦すること、相手に伝えようとする気持ちが大切です。これからは、今回学んだことを意識しながら生活していきたいと思います。




新野 悠 (荒砥高2年)

研修を通して、チャレンジすることが一番大切だと思いました。現地へ行く前までは完璧な英語を話せないと伝わらないと思っていましたが、行ってみると伝える気持ちがあれば、しっかり伝わるようになりました。単語とジェスチャーを使いながら現地の方と交流できて良かったです。これからもチャレンジ精神をもって頑張ります。




大木 真緒 (白鷹中3年)

この研修を通して、失敗を恐れず挑戦することの大切さを学びました。外国の方とずっと一緒に生活するという経験がなかったため、失敗を恐れて、なかなか会話ができませんでした。それでも何かを伝えようと身ぶり手ぶりでコミュニケーションを取ることができました。この経験を白鷹町のために生かしていきたいです。




土屋 虹之 (白鷹中3年)

現地での体験は、私を大きく成長させてくれました。はじめは正しい文法にとらわれ、自分から話すことはできませんでした。それでも、何か伝えようと会話に挑戦し、会話ができたことで楽しいと思えるようになり、それが自信になりました。これからは、チャレンジする心を大切に、広い視野をもって生活していきます。




竹田 滯 (白鷹中3年)

この事業に参加して、たくさんの学びがありました。特に、人との関わりの違いを学びました。現地の学校に行き、バディと一緒に過ごしたとき、うまく話せない私にたくさん話しかけてくれました。日本人は、恥ずかしがる人が多いと思いました。この学びをたくさんの人と共有して、興味を持ってもらえたら嬉しいです。



丸川 鈴花 (白鷹中3年)

私の心に残ったことは、ホームステイです。外国の知らない家庭に入って、しっかりとしたコミュニケーションを取れるか不安でしたが、ホストファミリーが温かく出迎え、接してくれました。そのおかげで楽しい2日間を送ることができました。町民の方々、応援してくれた家族に感謝し、将来に生かしていきます。



横山 爽 (荒砥高1年)



スポーツを通じて町に活気を 令和元年度白鷹町体育協会表彰

12月7日、パレス松風において白鷹町体育協会表彰式が行われ、令和元年度に各種競技で輝かしい功績を残された個人や団体が表彰されました。

式では、町体育協会の鈴木雅明会長から受賞者一人ひとりに賞状とメダルが授与され、受賞者を代表し、紺野稜真君が「これまで、たくさんの方に支えられてここまですることができました。今後も精一杯頑張っていきます」と謝辞を述べました。



謝辞を述べる紺野稜真君（中央）と受賞者の皆さん

■表彰者一覧

氏名（学校名または所属・学年）	競技名	大会名等
【特別殊勲賞】		
紺野 稜真さん(白鷹中)	陸上競技	第46回全日本中学校陸上競技選手権大会 共通4種競技 優勝 共通男子110mH 2位 第40回東北中学校陸上競技大会 共通4種競技 優勝 第59回山形県中学校総合体育大会 陸上競技 4種競技 優勝 第65回全日本中学校通信陸上競技大会 4種競技 優勝 110mH 優勝 国民体育大会 少年B 100m 少年共通110mH 県代表 ジュニアオリンピック 男子A 110mH県代表（台風により中止）
【殊勲賞】		
安達 桂子さん(町陸上競技協会)	陸上競技	山形県陸上競技選手権2019 女子5000mW 優勝 第46回東北総合体育大会陸上競技 女子5000m競歩 優勝
白鷹中学校サッカー部	サッカー	令和元年度 山形県中学校サッカー大会 優勝 令和元年度 東北中学校体育大会 サッカー競技 3位 《受賞者》 齋藤 至さん 紺野 巧夢さん 小形 侑斗さん 浅野 泰さん 小形 隆士さん 梅津 裕大さん 田中 隼斗さん 小林 壮真さん 土屋 泉碧さん 衣袋 元基さん 齋藤 光佑さん 長谷部 蓮さん 高山 慧睦さん 黒澤 千星さん 後藤 大智さん 安達 善樹さん 菅野 桂吾さん 鈴木 風琉さん
渡部 凌さん(羽黒高)	バスケットボール	第70回山形県高等学校総合体育大会 バスケットボール競技男子 優勝 令和元年度全国高等学校総合体育大会 バスケットボール競技 出場
大宮 遥斗さん(鶴岡東高)	卓球	第70回 山形県高等学校総合体育大会 卓球競技男子団体 優勝 第73回 東北高等学校卓球選手権大会 優勝 第87回 全国高等学校卓球選手権大会 団体3位
五十峯豪士さん(yamagata CLUB)	ソフトボール	第39回 東北クラブ男子ソフトボール選手権 優勝 第40回 全日本クラブ男子ソフトボール選手権大会 出場 第65回 全日本総合男子ソフトボール選手権大会 出場
児玉 聡太さん(yamagata CLUB)	ソフトボール	第39回 東北クラブ男子ソフトボール選手権 優勝 第40回 全日本クラブ男子ソフトボール選手権大会 出場 第65回 全日本総合男子ソフトボール選手権大会 出場
船山寿希也さん(yamagata CLUB)	ソフトボール	第39回 東北クラブ男子ソフトボール選手権 優勝 第40回 全日本クラブ男子ソフトボール選手権大会 出場 第65回 全日本総合男子ソフトボール選手権大会 出場
佐藤 悠さん(南陽高)	ソフトボール	第54回全国高等学校男子ソフトボール選手権大会 出場 第45回東北高等学校男子ソフトボール選手権大会 優勝
鈴木 七海さん(南陽高)	空手道	第46回全国高等学校空手道選手権大会 出場 第70回山形県高等学校総合体育大会 空手道競技 女子団体組手 優勝
長谷部陽香さん(日本体育大)	ソフトボール	文部科学大臣杯第54回全日本大学女子選手権大会 女子ソフトボール 優勝
板垣 翔斐さん(日本体育大)	ソフトボール	文部科学大臣杯第54回全日本大学女子選手権大会 女子ソフトボール 優勝
【栄光賞】		
安部 愛翔さん(山形中央高)	水泳	第74回国民体育大会 出場 オープンウォータースイミング



図書館の整備活動に多大なる尽力 テルス株式会社が山形県図書館事業功労者賞を受賞

11月27日、上山市三友エンジニア体育文化センターで行われた令和元年度第39回山形県図書館研究大会の席上で、テルス株式会社が山形県図書館協会会長より山形県図書館事業功労者として表彰を受けました。

テルス株式会社は、地域の子どものためにと町立図書館の蔵書整備費として500万円を寄付してくださいました。図書館では、平成29年度から児童書を中心に計画的に新刊を購入し、現在までおよそ2600冊の新刊を揃えることができました。6月15日のオープン以来、特に子どもたちの来館が増え、多くの方々に親しまれる図書館となっています。



賞状を手にする黒澤利宏代表取締役社長



桜の健康維持のために 八乙女種まきザクラの支柱交換を実施

荒砥地区の八幡神社境内にある八乙女種まきザクラは、南に傾くため10本の木製支柱に支えられています。支柱は30年ほど前に八乙女種まき桜保存会が設置しましたが、経年劣化に加えて地面付近を虫に食害されて空洞化し、外皮がはがれ落ちていました。

これを憂慮した同保存会が「郷土の名木・古木等保全事業」（山形県みどり推進機構助成事業）を活用し、樹木医の診断を受けた後に支柱6本を交換、1本を新たに設置して桜の保護を行いました（作業は同地区の華宝建設に依頼）。工事が完了して来春の開花が待ち遠しく、八乙女種まきザクラ並びに古典桜をぜひご覧ください。
※本事業はしらたか古典桜の里推進協議会の助成もいただいています。



取替前の支柱



事業後の八乙女種まきザクラ



大切なライフラインのために 災害時における下水道復旧支援に関する協定を締結

12月16日、日本下水道事業団と日本下水道管路管理業協会と町による災害時における復旧支援に関する協定の締結式が開催されました。

これは、下水道法の改正に伴い、町と関係団体が災害支援協定を締結することで、災害発生時に迅速な復旧を可能とするための協定です。あらかじめ、事業団と管理業協会に下水道施設の資料提供をすることにより、災害時の被害状況把握や修繕計画などが迅速に行われ、サービス復旧までの時間が短縮されるメリットを得ることとなります。佐藤町長は「下水道の災害対応は行政に課せられた責務。町民の安全安心のために力添えをいただきたい」と期待の旨を述べました。



締結式の様子

今、自分にできることを見つけよう オリンピック講演会を開催

12月7日、オリンピック講演会が開催され、シドニーオリンピック女子ソフトボール銀メダリストの松本直美氏を講師に迎え、「今を大切に」と題して講演をいただきました。

シドニーオリンピックでの試合中、相手選手との接触により足に大けがを負った松本さん。仲間には打ち明けず、今自分がチームにできることを見つけ、やり遂げた経験を明かし、「ケガから学ぶことはたくさんある。ケガをしても悲観しないことが大切」と話しました。また、東日本大震災の経験から、「スポーツを続けられるのは人と人とのつながりがあるから」と話し、一緒にプレーする仲間や支えてくれる家族、地域に感謝する大切さを伝えてくれました。



自身の経験から学んだことを参加者に伝える松本さん

良い年を迎えられますように 鮎貝地区で親子ミニ門松づくり教室

12月22日、鮎貝地区コミュニティセンターで親子ミニ門松づくり教室が行われました。

これは、鮎貝小学校の児童を対象として行われている「ふるさと塾」の一環として開催され、今回は地域の方々にも参加をいただきました。講師の方々から門松が持つ意味や作り方の説明を受け、早速作業に取りかかる参加者たち。はじめの縄の縛り方から悪戦苦闘するも、親子で協力し合い、やっとのことで型が完成。最後の飾り付けでは、松や南天の一本一本の長さや角度など、細部にまでこだわりを見せ、それぞれの個性がとても輝いていました。約2時間の作業を経て、すべての参加者が素敵な門松を完成させました。手作りの門松を飾り、良い年を迎えていただきたいです。



1. 最後の仕上げにかかる親子 / 2. 完成を喜ぶ親子
3. 参加者全員で記念撮影



大滝いせさん（左）と佐藤町長

この日は、大滝さんが役場を訪れ、町長に面会し直接手渡されました。大滝さんは、「未来の白鷹町を担う小・中学生の育成のために使ってほしい」と話されました。

このご厚意は、本町の人づくりの充実発展のために、有効に活用させていただきます。

町への寄附に感謝

12月12日、大滝いせさん（荒砥乙）より、本町の教育の発展を願い、多額の寄附をいただきました。

町民の皆さんの身近な相談相手として 「民生委員・児童委員」が新たに委嘱されました

民生委員・児童委員が任期満了により改選され、12月1日より新たに厚生労働大臣から委嘱されました。

任期は3年間で、町民の皆さんの福祉向上のために活動します。身分は、非常勤の特別職の地方公務員となっております。

各地区の民生委員・児童委員は、下記の方々です。

相談内容に関する秘密は固く守りますので、お気軽にご相談ください。

民生委員・児童委員とは

「民生委員」は、社会奉仕の精神をもって、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助や支援を行い、社会福祉の増進に努めます。

「児童委員」は、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談や支援を行うもので、民生委員が児童委員を兼ねることになっていきます。また、子どもや子育てに関する支援を専門に担当

する「主任児童委員」が配置されています。

仕事の内容は

地域の方が安心安全に暮らせるよう、自らも地域住民の一員として、生活上の課題を抱え支援が必要な人の身近な相談相手となり、助言および見守り支援や、福祉サービスなどの情報の提供を行い、行政などの関係機関による支援へのつなぎ役となります。このために、担当区域内の高齢者などの生活状態を把握し、地域の関係機関と連携し、その業務に協力しています。

無報酬の活動

民生委員・児童委員には給与・報酬はいっさい支給されず、ボランティアとして活動します。交通費や通信費などの活動費だけが支給されます。

秘密保持と研さん

民生委員・児童委員は、



1_ 民生委員・児童委員の54人に佐藤町長から委嘱状が手渡された
2_ 公園内遊具の安全点検の様子

活動をを行うにあたって、個人の人格を尊重し、その秘密を守ります。差別的、優先的な取り扱いもしてはいけません。また、地域住民が抱える問題は多様化し、その内容も複雑になってきているため、毎月、支援方法についての研修を行っています。

【問い合わせ】

健康福祉課福祉係
☎ 86-0111

町民生委員児童委員協議会事務局（町社会福祉協議会内）
☎ 86-0150

白鷹町民生委員児童委員協議会

【会長】小松 行信さん
【副会長】菅間 道雄さん

各地区の民生委員・児童委員

担当町内（組）及び担当者名（敬称略）

■ 蚕桑地区	
蚕桑1・2	長澤千恵子
蚕桑3・4	今野きよ子
蚕桑5・6(1・2)	佐藤真知子
蚕桑6(3・4)・7	金子由美子
蚕桑8・9	小谷部牧子
蚕桑10・11	小林 隆志
蚕桑12・13(1・2・3・4)	丸川 節子
蚕桑13(5・6・7・8)・14	後藤きよ子
蚕桑15・16	菅 昭
蚕桑17・18	岡部 仁
蚕桑19・20	高木志津子
■ 鮎貝地区	
鮎貝1・2	菅 秋子
鮎貝3・5・6	小口 宗子
鮎貝7・8・14	齋藤 洋子
鮎貝4・9	迎田 進

鮎貝10・12	菊地 豊宗
鮎貝11・15	安彦 和子
鮎貝13	横澤 峯子
高岡1・2	村上 清一
深山1・2	羽田 忍子
■ 荒砥地区	
八幡1・2	相田 正子
新町	高橋 章
上町・出来町1	小松 行信
出来町2	山田 敏弘
横町1・2	蒲生 成子
仲町1・2	尾西 幸子
仲町3	小林 里子
仲町4	上村とよ子
貝生1・2(1・2・5)	菅原 保明
貝生2(3・4)・3・東部4	佐竹 正子
菖蒲1・2	今野 和子
下山	奥山 薫
佐野原・大瀬	五十公野敏美
■ 十王地区	
十王1・2	守谷 和枝
十王3・4・5・9	齋藤みち子

十王6・7・8	守谷 文子
十王10	土屋 重子
■ 鷹山地区	
下折居・上折居	齋藤 良子
西原・東小手沢・細野	小関 新治
山道・南	海老名みつ
西・新屋敷1・2	守谷美年子
中田・原・上原	沼澤 富雄
堀之内・北原・針生	鈴木 成子
■ 東根地区	
南部1・2・3	菊地 幸子
南部4・5	鈴木 みち
中部2・3	新野 吉信
中部1・6	小野 吉一
中部4・5	横山 重弘
北部1・2	菅間 道雄
北部3・4	布施 房子
東部1・2・3	中島 勲司
主任児童委員	
主任児童委員	長谷部 直
主任児童委員	黒沢 昭子
主任児童委員	鈴木由紀子

各種コンテスト・大会の結果

(※敬称略)

●第53回 白鷹町剣道大会 (12月1日 / 白鷹町武道館)

■小学男子Aブロックの部 (個人戦)

- 第1位 丸山 剛
- 第2位 高山 幸大
- 第3位 黒田 陽斗

■小学男子Bブロックの部 (個人戦)

- 第1位 大山 晴輝
- 第2位 今井 響也
- 第3位 芳賀 蒼

■小学女子Aブロックの部 (個人戦)

- 第1位 黒澤 侑華
- 第2位 清野 未希
- 第3位 海老名咲季

■小学女子Bブロックの部 (個人戦)

- 第1位 迎田 心優
- 第2位 高山 澄空
- 第3位 今 莉々
木村 咲笑

■中学男子の部 (個人戦)

- 第1位 梅津 星那
- 第2位 黒澤 尚滉
- 第3位 小林 琉一
小関 大和

■中学女子の部 (個人戦)

- 第1位 菊地埜々花
- 第2位 小林千里子
- 第3位 伊藤 絢子
江見 遥奈

■高校・一般の部 (団体戦)

- 第1位 紅組
(岩澤 惇平、阿部 貴文、芳賀 透、高橋 弘範、奥山 篤、吉村 秀昭)
- 第2位 白組
(金子 碧杜、舩山 涼香、海老名芽依、丸山 茶子、黒澤 武寛、奥山 久)



●令和元年度 白鷹町バドミントン大会 (11月16日 / 荒砥高校体育館)

■女子シングルス1部

- 第1位 福原久美子
- 第2位 小形 花奈
- 第3位 手塚 陽佳
早川美沙希

■女子シングルス2部

- 第1位 佐藤 愛莉
- 第2位 山木 柑菜
- 第3位 福原 咲妃
大沼 幹子

■男子シングルス1部

- 第1位 塚本 昌志
- 第2位 安部 空
- 第3位 鈴木 秀人
竹田 統哉

■男子シングルス2部

- 第1位 佐々 良太
- 第2位 渡部 陽登
- 第3位 木村 陸翔
鶴巻 友輔

■小学生シングルス1部

- 第1位 松田 青輝
- 第2位 大沼 和佳
- 第3位 小形さくら
橋本 瑞歩

■小学生シングルス2部

- 第1位 馬下 晴磨
- 第2位 金田 風真
- 第3位 小形参次郎
齋藤 那菜

■女子ダブルス1部

- 第1位 大沼 幹子・福原久美子
- 第2位 手塚 陽佳・佐藤未沙姫
- 第3位 佐藤 里咲・菅間 志穂
早川 由美・齋藤 真衣

■女子ダブルス2部

- 第1位 小形 花奈・小形 歩花
- 第2位 福原 咲妃・小形さくら
- 第3位 新野 悠・今井 茜
山木 柑菜・安達 虹音

■男子ダブルス1部

- 第1位 塚本 昌志・鈴木 香織
- 第2位 竹田 統哉・赤間 亮太
- 第3位 松下 隼也・渡部 陽登
安部 空・鈴木 秀人

■男子ダブルス2部

- 第1位 佐々 良太・中川 大成
- 第2位 塚本 保正・荒木 健一
- 第3位 鈴木 太陽・木村 陸翔
大沼 昇・小形勇二郎

■小学生ダブルス

- 第1位 松田 青輝・福原 琉生
- 第2位 大沼 和佳・橋本 瑞歩
- 第3位 佐藤 瑠南・馬下 智貴
大沼 昇太・橋本 奏優



Congratulation!

●令和元年度防犯広報作品コンクール

■防犯標語 高校生の部 優良

「呼びかけで 守る・強まる 地域の輪」

竹田 統哉（荒砥高3年）

■防犯標語 中学生の部 佳作

「犯罪を 未然に防ぐ 地域の日」

川野 智也（白鷹中3年）



●第68回山形県統計グラフコンクール

■審査員特別賞

「免許証いつ返す」

蚕桑小学校5年 小松 詩乃、小林 凜、川崎陽一郎、金田 龍信、土屋 海音

■入選

「ペットってかわいい!？」

蚕桑小学校4年 藁品 花穂、菊地 咲良、金田菜々心、後藤まどか

■学校賞

審査員特別学校賞 蚕桑小学校

■その他応募作品

「山形といったら芋煮」

蚕桑小学校4年 長谷部 成、横澤 ゆな、児玉 梨愛、青木 七海

「金曜日は注意」

蚕桑小学校5年 金子 凜音、岡部 凜子、植木 安路、今野 正平

「仲良くしよう友達と」

蚕桑小学校5年 渋谷 晃生、金田 康暉、新野 遥貴、菅 実莉、高橋 咲花

「元気が出る朝食」

蚕桑小学校6年 長谷部昊也、須貝 蓮、植木 壱心

「漬物王国山形」

蚕桑小学校6年 樋口 巧、莊子 桜雅、中川 久綱、金田 健汰

「テレビ好きだよねえ〜」

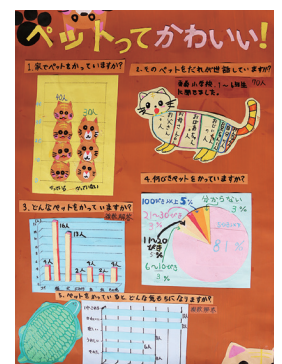
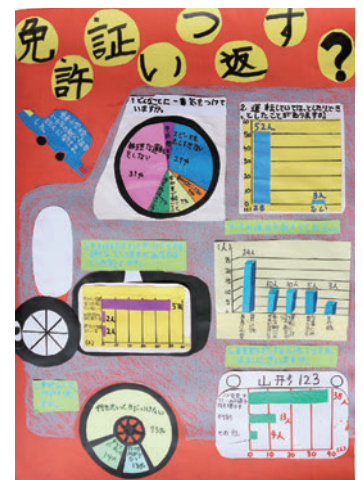
蚕桑小学校6年 榎本 千桜、小林愛友菜、金田こころ、児玉 凌成、田口 眞大

「おいしいサクランボだけど…」

蚕桑小学校6年 小谷部将幸、今野 杏彩、佐藤 栞、金田 結以

「白鷹町の〜知られざる魅力〜」

東根小学校6年 高橋 美咲



令和2年度指名競争入札参加資格審査 申請(追加)の手続きについて

令和2年度の建設工事、測量・建設コンサルタントなどの指名競争入札(追加受付)に参加を希望される場合は「白鷹町入札参加資格審査申請要綱」により申請してください。要綱は町ホームページでご覧いただけます。

●受付期間 2月3日(月)から28日(金)まで

(土、日、祝日は除く)
*郵送による申請の場合、2月28日到着分まで受け付けます。
●受付時間 午前9時～12時、午後1時～4時30分

【問い合わせ】

建設水道課管理係
☎85-6140

人権擁護委員の委嘱について

1月1日より人権擁護委員として、大村亨夫さんが法務大臣から委嘱(再任)されました。委嘱期間は3年間です。

人権擁護委員は、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、人権侵害から被害者を救済したり、人権について関心を持ってもらえるよう啓発活動に取り組んでいます。

《町の人権擁護委員》

- ・菅 文隆さん(山口)
- ・大村亨夫さん(鮎貝)再任
- ・嶋林淳子さん(荒砥)
- ・鈴木和夫さん(十王)
- ・鈴木成子さん(中山)
- ・向田美和子さん(広野)



大村亨夫委員

【問い合わせ】
町民課くらし環境係
☎85-6131

白鷹町プレミアム付商品券

は2月末までの利用です!

プレミアム商品券は2月29日までご利用いただけます。

また、購入された商品券は現金への換金はできませんので期間内にすべてご使用ください。

◆販売期間

令和2年2月28日(金)まで(郵便局は2月27日(木)まで)

◆商品券販売所

役場商工観光課 開庁日の午前8時30分から午後5時
郵便局(荒砥、鮎貝、蚕桑、浅立) 営業日の午前9時から午後5時

◆購入可能額

お一人につき25,000円分まで
※商品券は5,000円単位で購入が可能です。
(25,000円分を20,000円又は5,000円分を4,000円で購入できます。)

◆使用期間

令和2年2月29日(土)まで

◆申請期限

令和元年12月13日(金)まででしたが、問い合わせに対応します。

◆取り扱い店舗

広報しらたか11月号16頁をご覧ください。

◆手続期間

申請受付後、1週間程度いただきます。

子育て世帯(平成28年4月2日以降令和元年9月30日までに生まれた子が属する世帯)の方については申請不要です。(世帯主の名前で引換券を郵送しています)

25% (最大5,000円)
もお得な商品券にゃん!



【問い合わせ】

商工観光課商工振興係
☎87-0696

■死亡した野生鳥獣を見つけたら

野生の鳥獣は、さまざまな病原菌を持っていると言われています。

そのため、むやみに手を触れたりせず、なるべくそっとしておいてください。

①野鳥の場合（鳥インフルエンザ対策）

同一地点で多数の野鳥が死亡するなど、不自然な死に方をしている場合は、鳥インフルエンザの疑いがありますので、農林課に連絡するようにお願いします。

②野生イノシシの場合（豚コレラ（※CSF）対策）

豚コレラの検査を行う場合がありますので、農林課に連絡するようにお願いします。

※CSF「Classical Swine Fever」の略。豚コレラの名称について、今後はCSFと変更することが農林水産省より発表されました。

【問い合わせ】

白鷹町役場農林課
☎85-6127

■白鷹町更生保護女性会会員を募集します

白鷹町更生保護女性会（会員56名・賛助会員15名）は次代を担う子どもたちの健全育成と明るい将来を願い、自主的ボランティアとして、自分のできる範囲で、地域の中で見守りと声かけをしながら、小中学校でのあいさつ運動や地域と連携した子育て支援事業のほか、保護司と一緒に社会を明るくする運動や研修会などの活動をしています。

本会の趣旨に賛同される女性の方（賛助会員は男性も可）の入会を募集しています。

●会費

・会員 年2000円
・賛助会員 年一口1000円
（※一口以上）

【問い合わせ】

白鷹町更生保護女性会事務局
（町民課くらし環境係）
☎85-6131



君の軌跡を残そう。

第48回
白鷹町民・小中学校
スキー大会

- いつ 2月16日（日）午前8時50分開会
 - どこで 白鷹町営スキー場
 - 種目
 - ①小学男女…大回転・距離（大回転は小学1～6各学年、距離は小学3年以下、4年～6年各学年）
 - ②中学男女…大回転・回転・距離
 - ③シニア男子（40歳以上）…大回転・回転
 - ④一般女子…大回転・回転（高校生以上年齢オープン）
 - ⑤一般男子…大回転・回転（高校生以上年齢オープン）
 - 申込締切 1月31日（金）午後5時まで。小中学生は学校ごとにまとめて申し込みください。
 - 注意事項
 - ①当日は駐車場が大変混み合いますので、乗り合わせにご協力ください。
 - ②当日のスキー場は、大会終了（午後1時ごろ）まで一般利用できません。
 - ③進行状況によって、一般利用開始時間が前後する場合がありますので、ご了承ください。
- ※大会ボランティアスタッフを募集しています。ご協力いただける方はご連絡ください。

【申し込み・問い合わせ】

教育委員会生涯スポーツ係 ☎85-6147

山形県若者定着奨学金返還支援事業 「地方創生枠」を募集しています

町では、山形県と連携して、将来の担い手となる若者の町内回帰・定着を促進するため、奨学金の返還を支援する事業の対象者を募集します。



事業概要はチラシ
をご覧ください→



● 募集対象者（次の各号に全て該当する方）

- ① 山形県内に居住し、県内の高等学校、特別支援学校高等部、専修学校高等課程を今年度卒業見込みの方、または卒業した方
- ② 山形県内外の大学、大学院修士課程（博士課程前期）、高等専門学校（第4学年以上）、短期大学または専修学校専門課程（以下「大学等」という。）に来年度進学予定、または在学する方
※高等専門学校の在学者の場合は、①の要件は県内の中学校または特別支援学校中等部を卒業した方を含む。
- ③ 日本学生支援機構の第一種奨学金（無利子）の貸付を希望する方、または貸与を受けている方
- ④ 大学等を卒業後6カ月以内に、山形県内に居住かつ就業し、その後3年間継続する見込みの方
※県内企業に就職したものの、就職先の都合で県外事務所に配属された場合でも申請により認定取消が猶予されることがあります。詳しくはお問い合わせください。
- ⑤ 次の対象産業分野への就業を希望する方。ただし、公務員は対象外です。
(1) 商工分野 (2) 農林水産分野 (3) 建設分野
(4) 医療・福祉分野（医師、看護師、介護福祉士、保育士を除く）

● 募集人数

県内全体で100名。審査結果は、令和2年3月末までに文書で通知します。

● 助成金額

奨学金の返還残額、または助成候補者が令和2年4月以降に奨学金の貸与を受けた月数に26,000円を乗じた額を上限に支援します。

（例）4年制大学を卒業した場合

26,000円×48カ月＝1,248,000円を上限に支援。

※白鷹町以外に居住した場合は、助成金額が1/2に減額となります。

● 応募について

次の必要書類を、役場商工観光課商工振興係へ持参するか、郵送により提出してください。

▷ 必要書類

- ① 山形県若者定着奨学金返還支援事業助成候補者認定申請書
- ② 成績証明書（大学等に在学中の方は大学等の成績証明書、これから大学等に進学予定の方は高校等の成績証明書）
- ③ 家計支持者の所得に関する証明書（令和元年分の源泉徴収票、取得可能な直近年の所得証明書の写し）
- ④ 予約採用決定通知書、奨学金貸与証明書または奨学生証の写し

※書類は、それぞれ2部（原本及びその写し）提出してください。

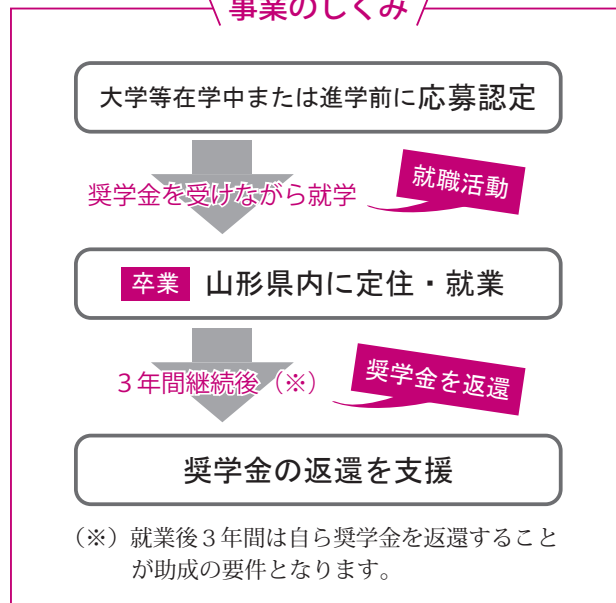
▷ 募集期間 2月20日（木）午後5時まで

※郵送の場合は必着

【申請先・問い合わせ】

商工観光課商工振興係 ☎87-0696

＼ 事業のしくみ /



あかり、あったか。しらたかの冬。

第2回

雪紅の

しらたか

あか

令和2年2月1日 (土曜日)
午後5時～8時



いっしょも
来てね!



スタンプラリー
今年のプレゼントは「雪紅りオリジナルえんぴつ」だよ！
3エリアのうち、2エリア2箇所以上回ってゲットしてね！

◆こちらの会場にも「紅（あか）り」が灯ります
・荒砥新町町内・えびな菓子舗・やまり菓子舗
※スタンプラリーエリア外

- 白鷹町の特産品の販売
- 小鮎塩焼きや豚汁など各会場ごと様々なふるまいがあります！
- 会場**（設置場所）※会場は変更になる場合があります
 - まちなかエリア
 - ・ 白鷹町観光協会（荒砥駅）
 - ・ 白鷹町商工会（白鷹町産業センター）・エコープしらたか
 - わくわくエリア
 - ・ あゆ茶屋・パレス松風・どりいむ農園直売所
 - こうせつエリア
 - ・ のどか村・353KURIGAMO・白鷹町営スキー場

白鷹町内の各地区に、灯りがほんのりともります。

白鷹町の雪あかりは、紅花の「紅」をもらって「雪紅（あか）り」と名付けました。しらたかの冬の夜を、ひとめぐりませんか。きっと、あたたかな出会いが待っています。

主催：白鷹町「日本の紅（あか）をつくる町」連携推進本部
問い合わせ 白鷹町役場商工観光課 電話 0238-85-6126



期間は2月13日～3月16日です 町・県民税の申告相談

【問い合わせ】税務出納課町民税係 ☎ 85-6132

今年も町・県民税の申告時期になりました。この申告は、令和2年度の町・県民税を算出する基礎となるほか、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料や介護保険料および所得証明書などの税関係証明書発行の資料となる重要な手続きですので、提出の必要な方は忘れずに申告書をお出してください（※マイナンバー制度の導入により、平成28年分以降の申告書にはマイナンバーを記入していただく必要があります。マイナンバーを記入した申告書を提出する際には「番号確認」「本人確認」をさせていただきます）。申告が必要な方は、必要書類の事前準備をお願いします。

期 日	相談受付地域		会 場 (対象地区)
	午 前	午 後	
2/13 (木)	中田、原、上原	堀之内、北原、針生	鷹山地区コミュニティセンター (鷹山地区)
14 (金)	山道、西	新屋敷1・2	
17 (月)	下折居、上折居、西原、細野	東小手沢、南	
18 (火)	南部1・2	南部3・4・5	東根地区コミュニティセンター (東根地区)
19 (水)	中部1・2	中部4・5・6	
20 (木)	北部1・2	北部3・4	
21 (金)	中部3、東部1・2	東部3・4	
25 (火)	蚕桑1・2	蚕桑3・8・10	蚕桑地区コミュニティセンター (蚕桑地区)
26 (水)	蚕桑6・7	蚕桑4・5・15	
27 (木)	蚕桑12・13	蚕桑11・14・16	
28 (金)	蚕桑9・17・18	蚕桑19・20	
3/3 (火)	鮎貝3・4・14	鮎貝10・12	鮎貝地区コミュニティセンター ハーモニープラザ (鮎貝地区)
4 (水)	鮎貝1・2	鮎貝11、高岡2、深山2	
5 (木)	鮎貝7・8・9	鮎貝5、高岡1、深山1	
6 (金)	鮎貝13	鮎貝6、黒鴨	
9 (月)	十王1・2	十王3・4・5・6	中央公民館2F 大会議室 (荒砥・十王地区)
10 (火)	十王8・9・10	十王7、菖蒲1・2	
11 (水)	下山、佐野原	貝生2、八幡1・2	
12 (木)	貝生1、大瀬	貝生3、新町	
13 (金)	出来町1・2	横町1、仲町3	
16 (月)	仲町1・2	横町2、上町、仲町4	

【開館時間】 午前8時30分

【受付時間】 午前の部：午前8時45分～11時（相談は午前9時開始）

午後の部：午前11時45分～午後3時（相談は午後1時開始）



申告が必要な方

- 給与収入があり、次に該当する方
 - ① 年末調整を行っていない方
 - ② 前年中に途中で退職した方
 - ③ 給与以外に所得のある方
 - ④ 2カ所以上から給与のある方
- 農業・営業・不動産など事業所得のある方
- 配当や保険満期、資産の譲渡などの所得がある方
- 年金受給者で社会保険・生命保険料控除を受けようとする方
- 収入がなく、次に該当する方
 - ① 国民健康保険に加入している方
 - ② 所得証明が必要な方
 - ③ 年金などの免除を申請される方

※詳細は、1月15日に全戸配布される「町・県民税申告相談のお知らせ」及び「フローチャート」参照。

申告に必要なもの

● 申告される方全員

- 印鑑
- 町民税・県民税個人申告書（町から送付されている方）
- 「確定申告のお知らせ」ハガキ（税務署から送付されている方）
- 本人確認書類（申告書にマイナンバーを記入した場合）の写し
- 例）マイナンバーカード（写）、マイナンバー通知カード（写）＋運転免許証（写）など

農業所得がある方へ（販売がある農家）

収支計算による申告となります。

●**持ち物** 収支内訳書（農業所得用）及び収入と経費が確認できるもの

- ①農協と取引されている方は、農協が発行する各種明細書
- ②営農組合（集落営農）の方は、分配金の計算書※明細書・計算書等がないと申告相談に支障がでますので、必ず持参ください。

【お願い】

- ①農作業の委託費、小作料の支払いがある方は事前に支払明細書をご提出ください。
- ②機械等を共同で購入された方は、事前に販売証明書などをご提出ください。

営業・不動産など事業所得のある方へ

●**持ち物** 収支内訳書（一般・不動産用）および収入と経費が確認できるもの

報酬・配当所得のある方へ

●**持ち物** 支払明細書など

給与・年金所得がある方へ

●**持ち物** 源泉徴収票

※中途退職者は退職時までの源泉徴収票も必要です。

障がい者控除を受けられる方へ

●**持ち物** 障がい者手帳など

※要介護認定を受けている方で「身体障がい者に準ずる」と認定された場合は、障がい者控除を受けることができます（認定書は健康福祉課介護保険係で発行します）。

医療費控除を受けられる方へ

●**持ち物** 記入済みの医療費明細書と領収書

※出産一時金、高額医療費がある場合や保険などの補てん金がある場合はその金額が除かれます。

※金額は事前に合計しておいてください。

住宅借入金等特別控除の適用を受けられる方へ

●**持ち物**

(1)新規の方…借入金の年末残高等証明書、登記簿謄本、契約書写しなど。

※敷地の取得や住宅取得等資金の贈与がある場合、会場での申告をお受けできない場合がありますので、事前に税務署にお問い合わせください。

（長井税務署 ☎84-1810）

(2)2回目以降の方…税務署から届いている住宅借入金等特別控除申告書、借入金の年末残高証明書

●所得に関するもの

- 源泉徴収票（給与・年金）
- 収支内訳書および収入と経費を証明するもの（農業・営業・不動産その他事業所得がある方）
- 出荷証明書や購買明細書等の経費が確認できるもの売上伝票や帳簿等および経費が確認できるもの
- 一時所得や保険満期一時金などの証明書
- 支払明細書、金融機関発行の源泉徴収票（配当のある方）
- 個人年金、講師料、謝金など各種報酬の支払明細
- 売買契約書、譲渡費用などがわかる領収書（土地等売却された方）

●控除に関するもの

- 生命（一般・介護医療）保険料支払証明書
- 個人年金保険料支払証明書
- 地震保険料支払証明書（平成18年12月31日までに締結した長期損害保険料支払証明書）
- 国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の領収書
- 国民年金保険料控除証明書、農業者年金掛金の領収書
- 医療費の明細書と領収書、おむつ使用証明書、保険などの補てん額
- 身体障がい者手帳、療育手帳など
- 障がい者控除対象者認定書（要介護認定者）

申告相談について

- 寄附を行なった団体の発行する領収書
 - 振替納付や還付に関するもの**
 - 通帳および通帳の本人届出印：振替納付
 - 申告者名義の金融機関名・支店・口座番号がわかるもの：還付
- (1)受付簿に記入された順に行います。
 - (2)相談日は、地区・地域指定を行います。次のことにご注意ください。
 - ①指定された日の時間帯においでください。
 - ②指定日に都合のつかない方は、同じ地区の会場のいずれかの日にお越しください。

- ③同じ地区の会場のいずれの日にも都合がつかない方は、事前に税務出納課町民税係へご連絡（新たな日を予約）ください。
- ※連絡なしに指定会場以外に来られた方は、資料がないため受付できませんのでご注意ください。
- (3)資料等の都合上、役場庁舎内での相談はお受けできません。
- (4)自書申告書は役場税務出納課または申告会場でお預かりします。
- (5)前年（平成31年1月1日）令和元年12月31日）の所得を申告してください。
- (6)申告相談終了間際は混み合いますので早めの申告にご協力ください。



第6次白鷹町総合計画 前期基本計画を策定しました

町では、将来像を「人、そして地域がつながり 輝き続ける 潤いのまち」として掲げ、昨年度策定した今後10年間のまちづくりの基本的な方向を定めた「第6次白鷹町総合計画基本構想」に基づき、この度、「第6次白鷹町総合計画前期基本計画」を策定しました。

この前期基本計画では、特に、4つの施策の柱「人づくり」「産業・経済」「地域力」「定住化」をベースとしつつ、個々につながり循環する6つの重点プロジェクトを位置付け、推進していきます。

また、近年の若者の顕著な町外転出や、低位で留まる合計特殊出生率の傾向を踏まえつつ、改めて人口の自然増減目標と社会増減目標を更新することで、引き続き、平成27年度策定の人口ビジョンで設定した将来人口目標（2040年：10,500人程度）を目指していきます。

◆計画期間 令和2年度～令和6年度

重点1. 人づくり

将来地域を支える人材を育成しつつ、若い世代の結婚や子育ての希望を実現するため、子育て世代の夫婦がともに仕事と子育てを両立でき、安心して出産、子育てができる環境整備を図ります。

重点2. 定住化

新たな人の流れを形成するため、移住にかかるサポート体制の拡充等を進めていきます。また、地域外から地域に関わる「関係人口」の拡大に向けた取組の実施などにより、総合的に定住化を進めていきます。

施策イメージ



重点3. 産業・経済

白鷹らしい産業の振興に向けた取組を実施しつつ、農業者が他産業等と連携し、特色ある資源の活用を図り取り組む6次産業化や農工商観連携の促進により、稼げる産業の振興を図ります。

重点4. 地域力

各地区コミュニティセンターを地域の拠点として、特性を生かしたそれぞれの地域づくりを促進、地域の担い手の育成・確保を進めていきます。危機管理体制やきめ細やかな除雪体制の確保、道路交通網の整備促進、住宅整備基本構想に基づく住環境の整備を図るほか、再エネの利活用による環境に配慮した社会形成、高齢者、障がい者への思いやりのある福祉環境を充実していきます。

(注) Society (ソサエティ) 5.0…サイバー空間とフィジカル(現実)空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会

AI…人工知能
IoT (Internet of Things) …様々な「モノ」がセンサーと無線通信を介してインターネットの一部を構成する「モノのインターネット」を指す。

重点プロジェクトの概要

「地域経済循環」プロジェクト

域外から獲得した資金を地域内で循環させ、自立的な経済構造を構築する「地域経済循環」システムの構築に向け、6次産業化推進戦略に基づき、共同利用型の加工施設整備等による地域内の6次産業化、森林資源をマテリアルやエネルギーとして地域内で持続的に活用するための体制整備、製造業の技術力の向上による高付加価値化などにより、地域への還元利益の増加を目指します。また、新たな観光交流推進計画に基づき、食文化・伝統文化等を観光に組み合わせ、複合的な魅力を創出することで、交流人口の拡大と旅行・観光消費の増大を目指します。

地域のリーダー確保対策プロジェクト

地域資源やそこに住む人を知り、郷土に愛着を持つ機会を創出するため、「ふるさと教育」などの地域課題の解決等を通じた探究的な学びを実施するとともに、白鷹中学校および山形県立荒砥高校生徒の海外派遣研修、特色ある英語教育の推進により、グローバルな視野と自信を持った人材を育成することで、郷土への誇りと愛着を持てる「目を世界に、心ふるさと」の白鷹人を育成します。併せて、地域おこし協力隊の起業・定住支援を進め、伝統芸能等の地域の担い手を育成していきます。

出生数増加対策プロジェクト

妊娠期の通院費の助成、不妊治療費用の助成、妊婦健康診査の実施、未熟児養育医療費給付などに加え、子育て世代包括支援センターによる、妊娠・出産・育児に関する様々な相談へのきめ細やかなサポートにより、妊娠から出産、子育て期までの切れ目ない支援を実施します。また、婚活サポート委員会による結婚希望者のバックアップや、婚活を意識しない出会いの場の創出等により、晩婚化や結婚離れに歯止めをかけます。これらをセットで実施することで、出生数の増加を目指します。

人口の社会増対策プロジェクト

「職住育近接」実現プロジェクト

新荒砥橋が完成することにより、全町が継ぎ目なく融和します。今後の西廻り幹線道路などの幹線道路網整備、(仮称)山形PAスマートインターチェンジの事業化などによる時間的距離の短縮効果を視野に、住宅整備基本構想に基づく住環境の整備、四季の郷地域に商業施設機能、子ども交流スペース機能を付加するなど面的に整備することにより、職場と住居との時間的距離の短縮化による本町版「職住近接」だけでなく、子育て世代にとって、保育園や学童保育等と住居が近い「育住近接」の性質を併せ持つ「職住育近接」を実現します。

若者回帰対策プロジェクト

UIJターンや新規就農などの移住拡大に向け、移住コンシェルジュ機能により、効果的な情報の発信、空き家バンクを活用した住環境情報の提供などのマッチング、移住後の白鷹暮らしのサポートなど、総合的に支援することにより若者回帰を進めます。併せて、地域外から地域に関わる「関係人口」の拡大に向け、「ヒト・モノ・カネ」の相互交流に資する取組を推進します。

暮らしを守る地域活力UPプロジェクト

それぞれ特色ある地域づくりを行っている各地区コミュニティセンターを拠点として、自主防災組織や消防団と連携した地域防災システムを構築し、公共交通体制の確保のほか、地域の見守り体制や高齢者福祉施設等も含めた地域包括ケアシステムを推進し、町民がいきいきと健康的で安全・安心な住み良い町をつくります。人生100歳時代を迎え、町民が健康でいきいきとした生活を送れるよう健康寿命の延伸に取り組み、活躍の場を創出します。また、再生可能エネルギーの利用促進、環境や景観の保全により、地域資源を活用した持続可能なまちづくりを推進します。

町振興審議会で出された意見の概要

(第6次総合計画前期基本計画について)

白鷹町振興審議会（会長：國方敬司山形大学名誉教授）は、町振興計画の策定、変更その他その実施に関し、必要な調査および審議を行う組織であり、今年度は、第6次総合計画前期基本計画等について審議するため、計3回開催されました。

10月30日に開催された第2回同審議会では、第6次総合計画前期基本計画等について、佐藤町長より諮問を受け、その内容について審議がなされたところであり、出された意見等を踏まえ、12月3日開催の第3回同審議会において、同計画等の答申がなされました。

いただいた主な意見

■現在、アパートが増え、空き家が増えている状況。アパートは若者の多くが入居するが、将来的には一軒家が欲しくなる。アパート建設支援以外にも地価が安価であるなど若者が住みやすい、買いやすいことのアピールをしてどうか。

■本町は、商業施設が少ない。あればおのずと人は集まってくると思う。

■保育の仕事に携わっているので、入退所の乳幼児の数から本町の人口の流れを敏感に感じる。町の施策が保護者や保育所の動きに影響を及ぼしているの、子どもファーストで子育てに良い環境や町となるような何か起爆剤があればと思う。

■子どもは、山形市の児童遊戯施設に興味を持っている。山形市は、自家用車だと本町から時間的距離も近く、利用しやすい印象。一方、自家用車を持たない高校生などは、バスや鉄道を使って行けるものの、時間や乗換など不便だと思う。

■昔は、先祖の土地や家を守るという意識が根強かったが、今の若い世代の感覚だと、それらがわずらわしいものに変ってきているように感じる。アパート建設はもちろん必要であるが、短期的で即効性を目指した施策であると思う。この他に、先祖の土地を大切なものであるということ、じっくり時間をかけて、若い世代に少しずつ伝えていく長期的な施策との二本立てが必要だと思う。

■子どもたちが、学校給食でこれまで以上に様々な地元の野菜を食べられるよう、農業者に対する支援をお願いしたい。

■中山間地が多い本町では、小規模の個人農業者を大切にすることや、農業を職業として選んでもらえる教育を進めることで、農地を守っていくことが重要であると思う。

■荒砥高校は本町にとって大切な高校である。現在、県において高校再編が進められているが、村山地域など他の圏域からも通ってもらえる魅力が重要だと思う。そのためにも、鉄道やバスでどこへでも通えるようにすることが必要。

■教員時代、保護者から「子どもに、勉強しなさいと教えないで欲しい」と言われたことがあった。理由を聞くと、勉強して賢くなると都会に進学・就職してしまい、地元に残らなくなるとのことだった。この件は、現実の問題として難しい問題だと感じた。

■食や自然環境、伝統文化など資源豊富な白鷹町であるが、町の魅力を一層高めるためには、町民一人一人が思いを共有し纏まっていくことができる「柱」の存在が重要と考える。町民誰もが誇りに思える「柱」づくりを意識したまちづくりの推進を期待したい。



菅亜貴子委員



吉田博之委員



海老名慎一郎委員



樋口賢太郎委員



橋本久美委員



國方敬司会長



村上浩康委員



山本幸子委員



加藤仁美委員



菊地政人委員

各種計画（案）のパブリックコメントについて 「皆様のご意見をお寄せください。」

町では、現在、各種計画の策定を進めています。これまで計画策定委員会などで検討を重ねた結果の概要をお知らせします。詳細については、各地区コミュニティセンター、役場担当課やホームページ等で公開します。内容をご覧ください、皆様のご意見をお寄せください。ご意見の提出、問い合わせ先などは25ページをご覧ください。

パブリックコメント募集

しらたかの木

第2期白鷹町子ども・子育て支援事業計画（案）

【担当】健康福祉課子育て支援係 ☎ 86-0212

【募集期間】1月15日（水）～1月31日（金）

【Email】kenfuku2@so.town.shirataka.yamagata.jp

町では保育所、認定こども園などの教育・保育施設の利用定員の確保方策や各種子育て支援施策を定める第2期子ども・子育て支援事業計画の策定を進めています。子ども・子育て会議でご意見を伺いながら進めています。その概要についてお知らせします。

1 計画策定の趣旨、計画期間

本計画は、子ども・子育て支援法に基づき策定するものです。第1期の計画を継承し、すべての子どもが健やかに成長できるよう、教育・保育施設の利用定員の確保方策や各種子育て支援施策に取り組みます。

【計画期間】

令和2年度から令和6年度までの5年間

2 子ども・子育て支援の現状と課題

- ・少子高齢化が進み、生産年齢人口が減少
- ・児童の人口割合が低下し、今後も続く見込み
- ・町の合計特殊出生率は国・県を下回り推移
- ・子どものいる世帯は減少している
- ・男性の就業率は減少傾向、女性はほぼ横ばい
- ・女性の結婚・子育て離職は減少し、就労の年齢は高齢化している

3 基本理念と施策目標

【基本理念】

確かな次代（あした）を、地域みんなで
～ 白鷹っ子の笑顔かがやくまち ～

【施策目標】

1. 子どもの「生きる力」の育成
2. 母と子の健康づくりの推進
3. 子育て家庭への支援の充実
4. 仕事と家庭の両立の推進
5. 子ども・子育てに配慮したまちづくり
6. 地域における子育て支援の充実
7. 次代の親の育成

4 子育て支援の事業概要

町内における子育て支援に関わる施設や主な事業は下記のとおりです。

- ・認可保育所（2カ所）
- ・認定こども園（2カ所）
- ・子育て世代包括支援センター（1カ所）
- ・子育て支援センター・にこぽーと（1カ所）
- ・延長保育事業（4カ所）
- ・一時預かり事業（4カ所）
- ・ファミリー・サポート・センター事業（1カ所）
- ・乳児家庭全戸訪問事業
- ・養育支援事業
- ・妊婦健診事業
- ・放課後児童クラブ（4カ所）
- ・放課後等デイサービス（1カ所）
- ・放課後子ども教室（2カ所）

5 子ども・子育て支援法に基づく取組

教育・保育提供区域を1区域（町全域）とします。保育所、認定こども園の今後の「量の見込み」と「確保方策」については、児童数が減少傾向にあることや、施設利用の低年齢化が進んでいる現状などを十分にふまえて待機児童は生じない見込みとしています。また、延長保育、一時預かり事業、放課後児童クラブなどの地域子ども・子育て支援事業についても、利用者のニーズに対応できるよう計画しました。健康福祉センター内に設置した子育て世代包括支援センターや子育て支援センター・にこぽーと、ファミリー・サポート・センター事業の周知を図り、子育て家庭の相談・支援に努めます。

6 計画の推進にあたって

本計画を広く周知し、家庭、教育・保育機関、地域、行政などの関係機関相互の連携により取り組みが行われるよう努めます。

また、計画の推進にあたっては、子ども・子育て会議での意見をいただきながら進めます。

第6次行財政改革大綱（案）

【担当】 総務課総務係 ☎85-6120

【募集期間】 2月1日（土）～2月29日（土）

【Email】 soumu@so.town.shirataka.yamagata.jp

①これまでの取り組みと新たな大綱の策定にあたって

平成8年に第1次行財政改革大綱を策定以来、平成27年以降の第5次大綱では「笑顔かがやき 心かよう 美しいまち」を目指して30項目の重点課題を設定し、推進を図ってきました。

現在の財政指標などは一定の水準を確保しているものの、公債費や社会保障関係経費などの義務的な経費が増加傾向にあり、厳しい財政運営になることが見込まれることから、引き続き健全な財政運営を確保していくことが課題であり、今後の行財政運営については、民間委託ができる業務を精査し、人手不足が深刻化するなかで少ない職員で効率的な行政サービスを提供する「スマート自治体」への転換といった取り組みが求められます。

人口減少、超高齢社会への対応や公共インフラの再整備といった喫緊の行財政課題に的確に対応していくためには、限られた資源を有効に活用し、効果的かつ効率的な行政サービスを提供していく必要があります。

新たな行財政改革大綱では、第5次行財政改革大綱からの継続項目を引き続き推進し、新たな行財政課題に対応するため「職員の生産性の向上と働き方改革」を新たな基本方針に加え、AIなどのICTの活用や働き方改革の推進、人事評価の適切な実施や公共インフラの最適化などの多岐にわたる改革を実施します。「共創のまちづくり」の理念のもと持続・発展していくまちづくりを推進していくために、第6次行財政改革大綱を策定します。

②推進期間

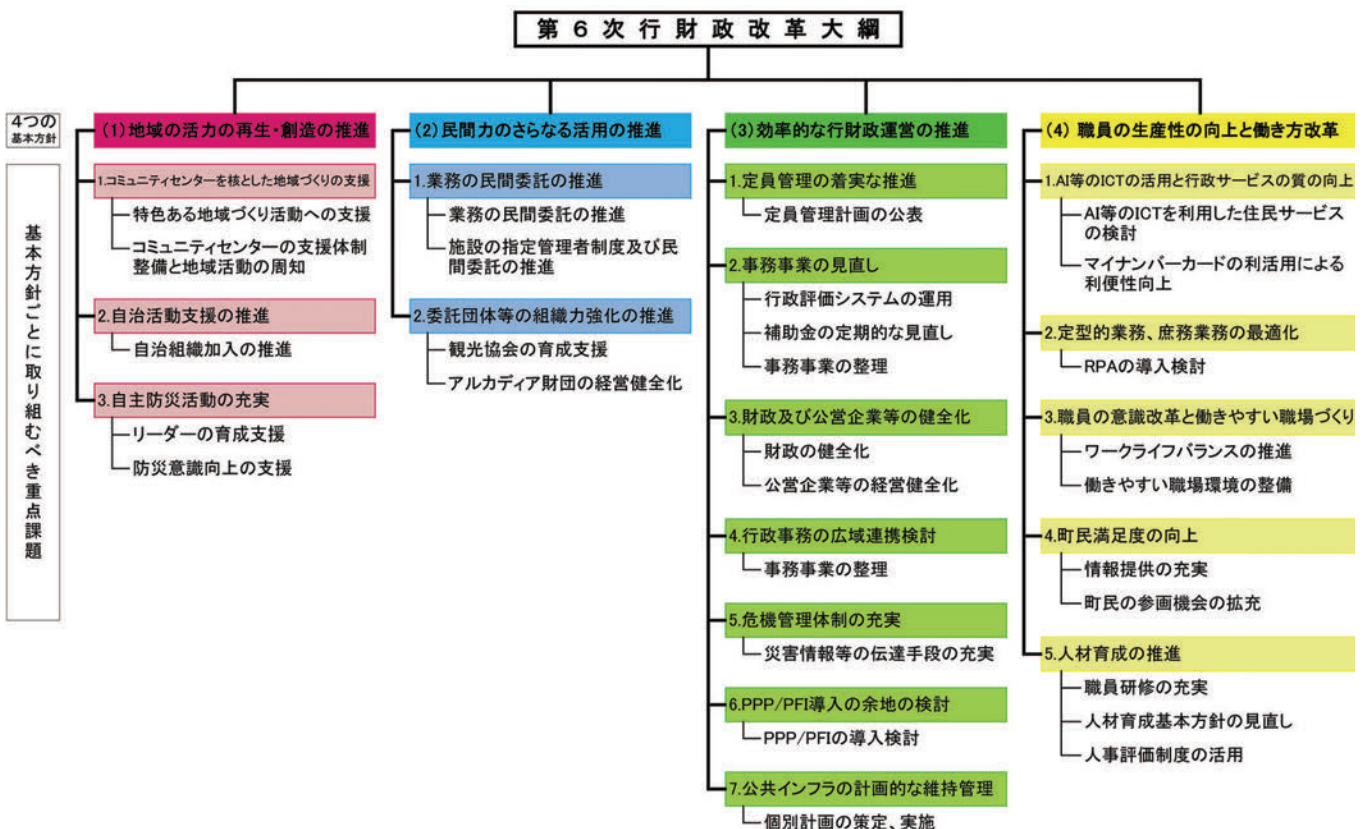
令和2年度から令和6年度までの5年間

③行財政改革大綱の位置づけ

本大綱は町の最上位計画である白鷹町総合計画に掲げる施策を効率的・効果的に実現するため、取り組むべき改革の方針として位置付けます。

④基本方針

第5次行財政改革大綱の総括および課題の整理を受け、第5次大綱において掲げた基本方針を踏まえ、「地域の活力の再生・創造の推進」、「民間力のさらなる活用の推進」、「効率的な行財政運営の推進」の3つを継続としながら、新たな行財政環境の変化や課題に対応するため「職員の生産性の向上と働き方改革」を基本方針に盛り込み、行財政改革を推進していきます。地域や民間の力を生かすための取組みを推進し、限られた職員数で、より質が高く、効率的な行政サービスを提供していきます。





白鷹町観光交流推進計画（案）

【担当】 商工観光課観光係 / ☎ 85-6136
【募集期間】 1月15日（水）～1月31日（金）
【Email】 shoukou@so.town.shirataka.yamagata.jp

町は、今後の観光振興の方向性を示すため、白鷹町観光交流推進計画の策定を進めています。幅広い世代・分野の方々にご意見を伺いながら進めておりますが、その概要についてお知らせします。

①計画の目的

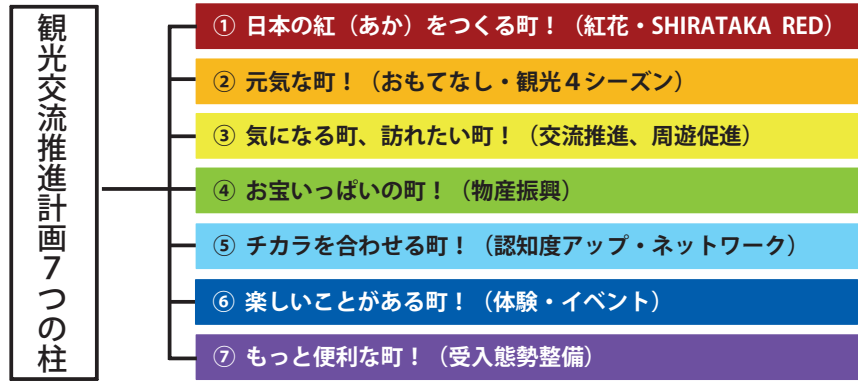
少子高齢化など、急速に変化する社会情勢の中で、地域活性化へ向けた交流人口・関係人口の拡大に寄与する観光の役割は年々大きくなっています。そのような中、白鷹町ならではの資源などの魅力を再発掘し町内全体が協力し地域活性化へつなげていくことを目的に白鷹町観光交流推進計画を策定します。

②計画期間

令和2年度から令和6年度までの5年間

③基本目標

『元気な町。気になる町。・・・白鷹町』



④重点プロジェクト

目標達成へ向けて、次の3項目を重点プロジェクトに設定し事業に取り組みます。

- ◆日本の紅（あか）をつくる町の推進
…生産量日本一の紅花を活用した取り組みの推進により、誘客推進と地域活性化を図ります。
- ◆体験観光と町内周遊の推進
…町内の素材を活用した体験観光の掘り起こしを行い、町内観光地の周遊を促します。
- ◆魅力発信とインバウンドの推進
…効果的なPRによる魅力発信を推進するとともに、インバウンド受入れに取り組みます。

⑤計画の推進体制

観光交流の推進を図るため、共創のまちづくりの理念に基づき、町民の皆さまをはじめ、全産業の方々さまざまな役割を担っていただきながら取り組めるよう努めます。

各種計画（案）の問い合わせ

各種計画（案）についてのご意見は「広報直通便」または、町ホームページに掲載の「ご意見提出様式」に必要事項を記入の上、郵送、FAX、メールなどでお寄せください。

《第2期白鷹町子ども・子育て支援事業計画（案）》

【問い合わせ】
健康福祉課子育て支援係
☎ 86-0212 / FAX 86-0115
[Email] kenfuku2@so.town.shirataka.yamagata.jp
[郵送] 〒962-0831
白鷹町大字荒砥甲488番地
白鷹町健康福祉課 あて

《第6次行政改革大綱（案）》

【問い合わせ】
総務課総務係
☎ 85-6120 / FAX 85-2128
[Email] sounu@so.town.shirataka.yamagata.jp

《白鷹町観光交流推進計画（案）》

【問い合わせ】
商工観光課観光係
☎ 85-6136 / FAX 85-2509
[Email] shoukou@so.town.shirataka.yamagata.jp

＼コミセンで地域のために働いてみませんか？／

蚕桑地区
鷹山地区

地区コミュニティセンターを管理運営する 地区経営主体の事務局職員を募集します

●募集職種及び募集人員

[蚕桑地区] 事務局長…1名／事務局員…1名

[鷹山地区] 事務局員…1名

●応募資格（①～③のすべてに該当する方）

- ①町内に住所を有する方、または令和2年4月1日までに町内に住所を有する予定の方
- ②普通自動車運転免許所持者で運転経験のある方
- ③パソコン操作ができる方（ワード・エクセル等）

●受付期間

1月15日（水）～2月5日（水）

※受付時間は午前8時30分～午後5時15分

●申込場所

[蚕桑地区] 蚕桑地区コミュニティセンター

[鷹山地区] 鷹山地区コミュニティセンター

※受付期間内必着で郵送も可

●提出書類 事務局職員採用試験申込書（指定様式）

※募集要項及び申込書は、蚕桑・鷹山それぞれの地区コミュニティセンターに備えてあります。また、町およびコミュニティセンターのホームページからもダウンロードできます。

●選考方法 面接試験

[蚕桑地区] 2月9日（日）午前（※詳細は別途通知）

[鷹山地区] 2月8日（土）午前（※詳細は別途通知）

●合格者の発表

[蚕桑地区] 2月中旬

[鷹山地区] 2月中旬

●雇用期間

令和2年4月1日～令和3年3月31日

●勤務地

[蚕桑地区] 蚕桑地区コミュニティセンター

[鷹山地区] 鷹山地区コミュニティセンター

●業務内容

[事務局長]

地区経営主体が行う各種事業の運営、コミュニティセンター施設および設備の維持管理、センター長の補佐、事務局員の指導および監督管理、地区の活性化に関すること

[事務局員]

地区経営主体が行う各種事業の運営、コミュニティセンター施設および設備の維持管理、事務局長の補佐、地区の活性化に関すること

●給与

[事務局長] 月額 200,000 円

[事務局員] 月額 160,000 円

※時間外手当および通勤手当は別規定による。

健康保険および厚生年金保険に加入。

●勤務日 原則として月曜日から金曜日

●勤務時間 午前8時30分～午後5時15分

●休日・休暇

原則として土曜日、日曜日および国民の祝日に関する法律に規定する休日ならびに12月29日から翌年1月3日までの年末年始

※休暇は別規定による。

【申込提出先・問い合わせ】

[蚕桑地区] 桜の里づくり推進委員会]

大字横田尻 3610 番地 1 ☎ 85-2153

[鷹山地区] 自治振興会]

大字萩野 1383 番地 1 ☎ 87-2502

看護師・准看護師・看護補助者・事務員 募集

小児科・内科・精神科
児童精神科・老年精神科
神経内科・リハビリテーション科



医療法人 杏山会

吉川記念病院

お問い合わせ：吉川記念病院 人事担当までお電話ください

○ 吉川記念病院では、看護師さん、准看護師さん、看護補助者さん、事務員さんを募集しています。看護補助者、事務員さんは、未経験者、資格の無い方でも大歓迎です。

○ 准看護師の資格をお持ちの方で看護師を目指している方や看護学校及び准看護師学校へ入学希望の方、当病院の修学資金制度を利用してみませんか



☎ 0238-87-8000

広告

白鷹町会計年度任用職員の登録を受付けます

これまで日々雇用職員や嘱託職員として勤務していただいていた臨時・非常勤職員について、地方公務員法の改正に伴い、**令和2年度からは「会計年度任用職員」として募集を行います。**応募される方は「令和2年度白鷹町会計年度任用職員登録申請書」をご提出ください。申請書を提出された方は、「令和2年度白鷹町会計年度任用職員登録者名簿」に登録され、その中から書類審査または面接などによる選考を行い採用者を決定します。なお、**詳しくは令和2年度会計年度任用職員募集案内（総務課総務係で配付又は町ホームページに掲載）をご覧ください。**

▼募集職種および報酬等

職 種	時 給
事務補助職員	898 ～ 926 円
事務補助職員（下水道普及）	898 ～ 926 円
運転手	805 ～ 1,129 円
介護認定調査員	898 ～ 1,192 円
生活支援コーディネーター	898 ～ 1,003 円
母子保健コーディネーター	898 ～ 1,424 円
図書館司書	898 ～ 1,003 円

職 種	時 給
事務補助職員（図書館）	898 ～ 926 円
事務補助職員（学校事務）	898 ～ 926 円
学校生活支援員（教員免許あり）	898 ～ 1,120 円
学校生活支援員（教員免許なし）	898 ～ 961 円
英語活動推進員	898 ～ 1,120 円
学校業務技術員	805 ～ 917 円
業務技術員（スポーツ交流館管理人）	805 ～ 917 円

※時給は、学歴、経験年数により上記の範囲内で決定されます。
 ※それぞれの職種の資格要件等は、募集案内をご覧ください。
 ※希望職種は2つまで選択可能です。

▼支給する主な手当

- ・通勤手当
自動車通勤の場合、片道2km以上の方に支給されます。
- ・期末手当
原則として、任用期間が6か月以上で、かつ週の勤務時間が15時間30分以上となる方に、6月と12月に支給されます。

▼勤務形態

職種・職場により勤務時間、勤務日数が異なります。

▼休暇、休日

- 勤務形態によって、次の休暇が付与されます。
- ・年次有給休暇
 - ・有給の特別休暇（忌引休暇、結婚休暇、夏季休暇など）
 - ・無給の特別休暇（産前産後休暇、病気休暇、子の看護休暇など）
- ※勤務形態によって付与される休暇や日数は異なります。
- ※土日祝日等開館部門（図書館、スポーツ交流館）を除き、土曜日、日曜日及び国民の祝日などは原則として勤務を要しません。ただし、行事などにより勤務を命令する場合があります。

▼提出書類

- ・令和2年度白鷹町会計年度任用職員登録申請書(要写真貼付)
※役場総務課にお越しいただくか町ホームページからダウンロードしてください。
- ・資格免許（証明書）写し

▼締め切り

令和2年2月14日（金）

※年度初めからの採用については、2月14日までに登録いただいた方の中から選考させていただきますが、その後も登録を随時行いますのでお問い合わせください。

※名簿登録者全員が採用されるものではありませんのでご了承ください。なお、**年度初めからの採用の有無については、職員の人事異動の関係上、3月下旬の通知となります。**

【登録の受付・問い合わせ先】

総務課総務係 ☎ 85-6120



あなたの家は大丈夫ですか

空き家の実態調査を行いました

令和元年度空き家実態調査

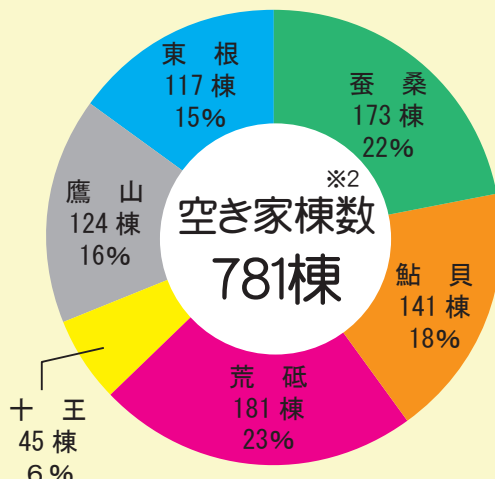
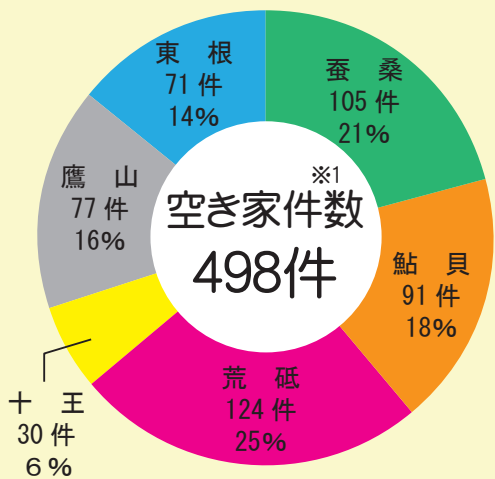
近年、少子高齢化などの影響により全国的に空き家が増加しており、白鷹町でも同様に空き家が増えています。また、時間の経過とともに、空き家の状態も変化し、それに伴う問題も多発しています。そこで、年々増加する町内の空き家の現状を把握するため、8月1日から9月30日までの期間、各地区の自主防災会に協力いただき、全町空き家実態調査を実施しました。

調査結果

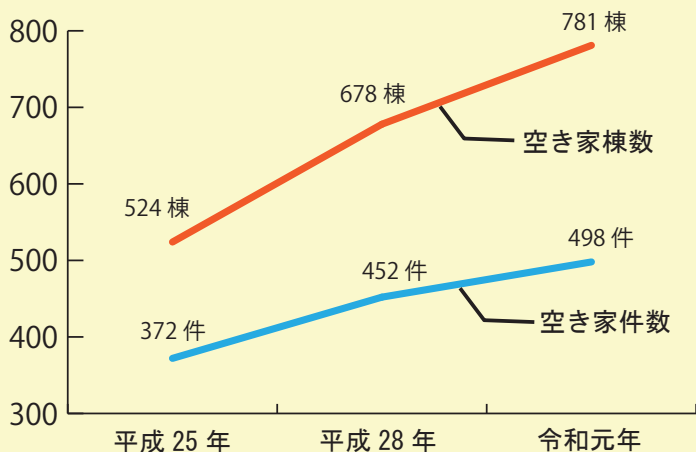
町内の空き家件数は**498件**
空き家棟数は**781棟**

調査を行った結果、町で把握した空き家は498件（781棟）でした。※1、2
地区別に空き家の件数をみると、最も多いのが荒砥地区124件で、次いで蚕桑地区105件となりました。荒砥地区の空き家が全体の4分の1を占める結果となりました。

※1 空き家件数：使用されていない住宅やそれに付随している建物をまとめた数
※2 空き家棟数：使用されていない建物の数



空き家件数・棟数推移



空き家の中には、賃貸や売買などの利用や解体によって解消された事例もあります。しかし、それを上回るペースで空き家が増加し、平成25年から令和元年までに空き家は、126件（257棟）増加しています。年間21件（約42棟）の住宅などが空き家になっていることになります。

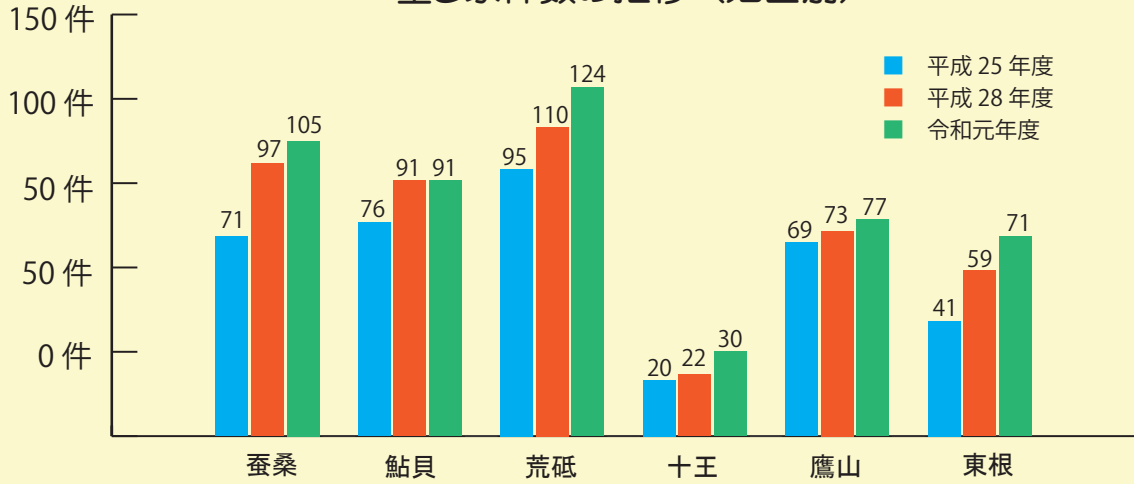
年間21件が空き家化

【空き家相談窓口・問い合わせ】

町民課くらし環境係

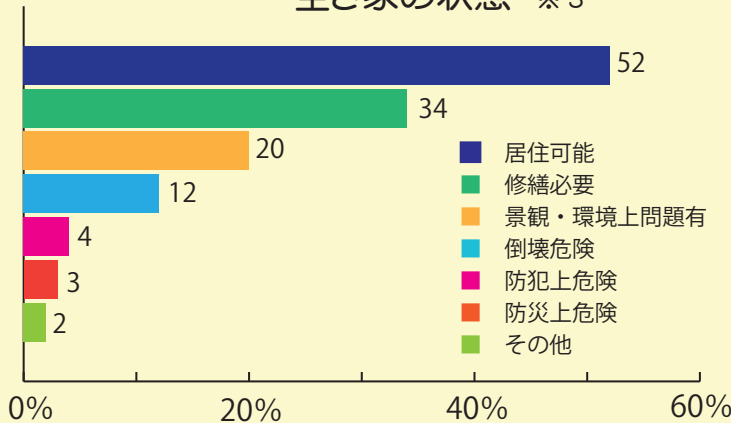
☎ 85-6131

空き家件数の推移（地区別）



▲過去6年間で最も空き家が増加したのは蚕桑地区で、34件増加しています。鮎貝地区では平成28年から令和元年にかけて、件数の変動がありませんでした。

空き家の状態 ※3



空き家498件についてそれぞれ建物の状態を集計した結果、52%の空き家が「居住可能」な状態であることがわかりました。

一方、「倒壊の危険性がある」と報告のあった空き家は12%存在しており、これらの空き家に対しては空家法に基づき行政措置※4を行うなどの対策が必要となります。

全体の半分が居住可能

※3 複数の状態に該当する空き家があるため、全体の合計は100%になりません。

※4 空家等対策の推進に関する特別措置法第14条に基づき行う助言又は指導・勧告・命令・代執行のこと。

～空き家になる前に～

空き家は早めの対応が大切です。空き家になる前に、事前の準備や相談をしておきましょう。

①建物や土地の登記の確認

法務局で登記事項証明書などを取得し、内容を確認する。
登記事項が現状と異なる場合は、司法書士などに相談する。

②相続について家族で話し合う

誰が引き継ぐのか、誰が管理するのかなど事前に決めておく。

③専門家に相談

必要に応じて弁護士、司法書士、税理士などの専門家に相談し、必要な手続きを確認する。

～空き家を所有している方へ～

家屋は住まなくなると急激に老朽化します。老朽化によるトラブルが発生しないよう、建物の換気や清掃、敷地の草刈りや雪下ろしなどの維持管理を行ってください。管理が困難な場合は、売買や解体をご検討ください。

⚠ 空き家トラブル

空き家を放置すると建物が老朽化し、倒壊や落下物などの危険が発生します。また、住みついた動物や蜂などの害虫が発生し、近所へ迷惑をかけている事例も多数あります。空き家を放置し他人に被害を与えた場合、所有者や管理者の責任となり、損害賠償を問われることもあります。

地域おこし協力隊通信

— 第46回 —

「赤ずももの
商品開発に挑戦！」

地域おこし協力隊

須藤 充司



新年あけましておめでとうございませう。昨年6月より協力隊として活動させていただき半年が過ぎました。現在私の活動拠点である山峡紅の里では、白鷹町の「紅」を使用した商品の開発に取り組んでいます。

今回は赤ずももについてお話したいと思います。昔は家の軒先に赤ずももの木があり、とてもなじみ深い果物だと白鷹町赤ずもも研究会会長の小林長次さんからお聞きしました。この赤ずももを使用した料理を11月2



たくさんの方に赤ずももタルトをご賞味いただきました！

日に白鷹産業フェアにて開催されたシラタカレッド一品料理コンテストに出品しました。品目は赤ずももタルトです。試行錯誤を繰り返して赤ずももの甘酸っぱさが味わえる料理になったと思います。当日は試食に50食分の赤ずももタルトを用意し、一般のお客様と審査員の方々に食べて頂きました。皆様に「赤ずもものさわやかな酸味がさくつとした生地にぴったりでした」「家庭で作れるレシピで、子どもにも喜んでもらえると思う」などコメントを頂きました。結果は残念ながら1票差で準グランプリでしたが、赤ずももの良さを私なりに伝える事が出来たと思います。今後も紅を使用した商品を発信していきたいです。

町報川柳 — 冷 —

冷風が財布の中を駆け抜ける	霜柱手足冷たく白い朝	寒冷の睦月に生まれ炬燵いらす	暑い夏冷飯食べて元気づく	初夢は冷や汗かいて眼が醒める	猛暑には冷やっこが一番うまい	雪国は自然冷房効きすぎる	冷凍庫奥で見つけた宝物	底冷の冬越す助け孫の笑み	冷えた身に嬉しい湯豆腐爛の酒	冷えきった手吐く息で温めりんご挽ぐ	結石は冷汗・激痛・救急車
箕和田 土屋 敏子	鮎貝 神保 玲子	荒砥甲 鈴木美貴子	山口 石川與次衛門	荒砥乙 保科 努	山口 児玉 保子	山口 渡部喜美子	鮎貝 植木 英夫	浅立 梅津美千子	鮎貝 佐藤 幸子	荒砥乙 木口 とよ	坂戸市 安達 功
冷飯が財布の中を駆け抜ける	冷水は朝の一ぱいポケぼうし	昭和初期命授かり令和を生る	全世界冷戦無くし和が欲しい	初夢は冷や汗かいて眼が醒める	猛暑には冷やっこが一番うまい	雪国は自然冷房効きすぎる	冷凍庫奥で見つけた宝物	底冷の冬越す助け孫の笑み	冷えた身に嬉しい湯豆腐爛の酒	冷えきった手吐く息で温めりんご挽ぐ	結石は冷汗・激痛・救急車
箕和田 土屋 敏子	高野 新野智耶子	荒砥乙 五十公野春巳	浅立 梅津 太一	荒砥乙 保科 努	山口 児玉 保子	山口 渡部喜美子	鮎貝 植木 英夫	浅立 梅津美千子	鮎貝 佐藤 幸子	荒砥乙 木口 とよ	坂戸市 安達 功
冷飯にみそつけ握る母の味	温暖化冷夏やませは過去となる	冷蔵庫開けたドアを尻で閉め	霜柱手足冷たく白い朝	初夢は冷や汗かいて眼が醒める	猛暑には冷やっこが一番うまい	雪国は自然冷房効きすぎる	冷凍庫奥で見つけた宝物	底冷の冬越す助け孫の笑み	冷えた身に嬉しい湯豆腐爛の酒	冷えきった手吐く息で温めりんご挽ぐ	結石は冷汗・激痛・救急車
浦安市 鷹山 悠介	十王 守谷 勝助	高岡 安部 健一	鮎貝 神保 玲子	荒砥乙 保科 努	山口 児玉 保子	山口 渡部喜美子	鮎貝 植木 英夫	浅立 梅津美千子	鮎貝 佐藤 幸子	荒砥乙 木口 とよ	坂戸市 安達 功
冷や飯をチンして食べる日曜日	温風が財布の中を駆け抜ける	冷風が財布の中を駆け抜ける	霜柱手足冷たく白い朝	初夢は冷や汗かいて眼が醒める	猛暑には冷やっこが一番うまい	雪国は自然冷房効きすぎる	冷凍庫奥で見つけた宝物	底冷の冬越す助け孫の笑み	冷えた身に嬉しい湯豆腐爛の酒	冷えきった手吐く息で温めりんご挽ぐ	結石は冷汗・激痛・救急車
十王 松野いせ子	箕和田 土屋 敏子	箕和田 土屋 敏子	鮎貝 神保 玲子	荒砥乙 保科 努	山口 児玉 保子	山口 渡部喜美子	鮎貝 植木 英夫	浅立 梅津美千子	鮎貝 佐藤 幸子	荒砥乙 木口 とよ	坂戸市 安達 功

次回「正」一月二十五日まで／「末」二月二十五日まで（※作品には、ふりがなを振ってください）
白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛

介護予防・日常生活支援総合事業 通所型サービスA 八乙女げんき塾のご案内

65歳以上の方で、25項目（生活・運動・栄養・口腔・閉じこもり等）の基本チェックリストに該当し、介護予防のために利用が必要であると認められる方が申し込みできます。（すでに介護サービスを利用している方は除きます。）

地域包括支援センターで自立支援の計画を作成し、その計画に基づき利用していただけます。

- ◆会場：白鷹町老人福祉センター
（荒砥地区コミュニティセンター隣り）
- ◆利用：月曜日から金曜日までの週1回程度
- ◆内容：送迎、健康チェック、昼食、レクリエーションの他、運動器機能向上、栄養改善、口腔ケア、閉じこもり予防など。
- ◆時間：午前10時～午後3時まで
- ◆利用料：1日あたり700円



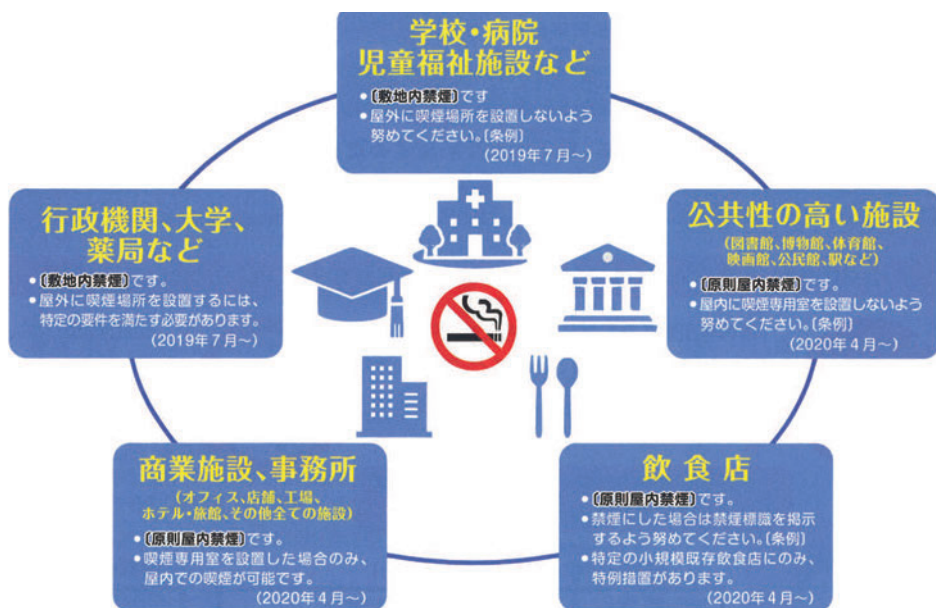
ここにはたくさんの仲間がいます。
一緒に過ごしてみませんか？



【申し込み・問い合わせ】 健康福祉課地域包括支援センター係 ☎ 86-0112

あなたの大切な人を受動喫煙から守りましょう

健康増進法の改正により、**公共施設や多数の者が利用する施設などでの原則屋内禁煙が義務化され、2020年4月1日より全面施行されます。**山形県では2018年12月に「山形県受動喫煙防止条例」が制定され、望まない受動喫煙の防止に努めることは県民の責務となっております。また、白鷹町でも、2015年11月に「白鷹町受動喫煙防止宣言」を行い、町全体で受動喫煙防止に取り組んでいます。



受動喫煙とは、自分の意志に関係なく、誰かが吸ったたばこの煙にさらされることです。たばこの先から出る煙（副流煙）にはニコチンなどの有害物質が多く含まれており、健康に大きな影響があります。家庭内にたばこを吸う人がいる場合、同居している方が脳血管疾患や心臓病、がんになる危険が大きくなります。また、子どもや妊産婦への影響も大きく、早産や低出生体重児の出産、乳幼児突然死症候群のリスクが増加します。

【問い合わせ】 健康福祉課健康推進係 ☎ 86-0210

人事行政の運営等の状況を公表します

【問い合わせ】総務課総務係 ☎85-6120

町政に対してより一層のご理解をいただくために、平成17年12月に制定された「白鷹町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、人事行政の運営等の状況についてお知らせします。

I 各任命権者からの報告の概要

01 職員の任免及び職員数に関する状況

① 職員の採用の状況

平成30年度の職員採用は、一般行政職4人、保健師1人、指導主事1人、医療職5人（看護師3人、臨床検査技師1人、診療放射線技師1人）の合計11人です。

② 再任用の状況

再任用職員は、高齢者雇用の推進等のため定年退職者等のうち、改めて採用される職員で、地方公務員法第28条の4の規定により採用される常時勤務職員と、同法第28条の5の規定により採用される短時間勤務職員がいます。平成30年度においては、短時間勤務での採用が2人です。

③ 職員の退職の状況

■ 平成30年度における職員の退職の状況は下表のとおりです。

	行政職	保育士	技能労務職	医療職	計
定年退職	1人	1人			2人
早期退職					
自己都合	2人				2人
その他	2人				2人
合計	5人	1人			6人

退職者のうち3人が、平成31年度当初時点で再就職しています。

④ 部門別職員数の状況と主な増減理由（各年4月1日現在）

区分	職員数		増減数	主な増減理由	
	30年度	31年度			
一般行政	議会	2人	2人	0人	
	総務	33人	31人	▲2人	企画部門職員の減
	税務	11人	11人	0人	
	労働	1人	1人	0人	
	農林水産	15人	15人	0人	
	商工	7人	7人	0人	
	土木	9人	10人	1人	土木管理部門職員の増
	民生	12人	13人	1人	福祉部門職員の増
	衛生	9人	9人	0人	
	小計	99人	99人	0人	
特別行政	教育	15人	14人	▲1人	学校業務部門職員の減
公営企業等	病院	49人	49人	0人	
	水道	3人	3人	0人	
	下水道	4人	3人	▲1人	工務部門職員の減
	その他	15人	15人	0人	
	小計	71人	70人	▲1人	
合計	185人	183人	▲2人		

02 職員給与の概要

① 総括

■人件費の状況（平成30年度普通会計決算）

住民基本台帳人口 (31.3.31現在)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件比率 (B / A)
13,675 人	89 億 7,536 万円	6 億 9,889 万円	10 億 5,256 万円	11.7%

(注) 人件費には、特別職に支給される給料・報酬等を含みます。

■職員給与費の状況（平成30年度普通会計決算）

職員数 (A)	給与費				1人当り給与費 (B / A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
114 人	4 億 2,346 万円	6,021 万円	1 億 7,077 万円	6 億 5,444 万円	574 万円

(注) 職員手当には、退職手当を含みません。

■ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）

年度	白鷹町	県内町村平均	全国町村平均	山形県
平成29年度	98.0	98.4	96.4	101.0
平成30年度	97.1	98.1	96.4	100.4

(注) ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

② 職員の平均給与月額、初任給等の状況

■職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成31年4月1日現在）

【一般行政職】

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額(国ベース)
白鷹町	41.3 歳	314,900 円	431,400 円	336,800 円
山形県	44.0 歳	339,200 円	420,300 円	367,200 円
国	43.4 歳	329,433 円		411,123 円

【技能労務職】

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額(国ベース)
白鷹町	49.5 歳	343,200 円	415,500 円	358,900 円
山形県	50.7 歳	337,600 円	379,900 円	356,400 円
国	50.9 歳	287,312 円		329,380 円

(注)

- ・「平均給料月額」は、職員の基本給の平均です。
- ・「平均給与月額」は、基本給と毎月支払われる諸手当を合計した給与の平均です。
- ・「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額の算定方法により再計算した給与の平均です。

※平成31年4月の統一地方選挙の対応により平均給与月額と平均給料月額の差が大きくなっています。

■職員の初任給の状況（平成31年4月1日現在）

区分		白鷹町	山形県	国
一般行政職	大学卒	180,700 円	183,600 円	(総合職) 185,200 円 (一般職) 180,700 円
	高校卒	148,600 円	150,800 円	148,600 円
技能労務職	高校卒	147,200 円	146,200 円	—

■職員の経験年数別・学歴別平均給料月額等の状況（平成31年4月1日現在）

区分		経験年数 10～15 年	経験年数 15～20 年	経験年数 20～25 年
一般行政職	大学卒	278,400 円	323,900 円	365,700 円
	高校卒			331,600 円
技能労務職	高校卒			—

(注) ・経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいいます。
・斜線部分には、該当者がいません。

③ 一般職の職員の級別職員数等の状況

■一般行政職の級別職員数の状況（平成31年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な職務内容	主事	主事	主任	係長 主査	課長補佐	課長	
職員数	18 人	15 人	26 人	26 人	10 人	11 人	106 人
構成比	17.0%	14.2%	24.5%	24.5%	9.4%	10.4%	100.0%

(注) ・級区分は、町の給与条例によるものです。

・標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

④ 特別職の報酬等の状況（平成31年4月1日現在）

区分	給料・報酬月額	期末手当	退職手当	
給料	町長	810,000円	6月期 1.675月 12月期 1.675月 計 3.35月	27.216カ月
	副町長	630,000円		15.888カ月
	教育長	560,000円		11.328カ月
報酬	議長	310,000円	計 3.35月	/
	副議長	250,000円		
	議員	235,000円		

(注)
 ・期末手当は35%の加算措置があります。
 ・退職手当の支給月数は4年間在職した場合です。

⑤ 職員の手当の状況

■ 期末手当・勤勉手当の状況（平成31年4月1日現在）

区分	6月期	12月期	計
期末手当	1.3月分	1.3月分	2.60月分
勤勉手当	0.925月分	0.925月分	1.85月分
合計	2.225月分	2.225月分	4.45月分

(注) 制度上の段階、職務の級による加算措置があります。

■ 退職手当の状況（平成31年4月1日現在）

区分	自己都合	定年・勤奨	
支給率	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分
	最高限度額	47.709月分	47.709月分
その他の加算措置	定年前早期勤奨退職者 (2%から45%加算)		

■ 時間外勤務手当の状況（平成30年度普通会計決算）

区分	支給総額	職員1人当たり支給年額
平成28年度	34,631千円	291千円
平成29年度	33,065千円	283千円
平成30年度	25,709千円	245千円

■ 特殊勤務手当の状況（平成30年度普通会計決算）

手当支給職員の割合	11.4%
支給対象職員1人当たりの平均支給年額	0円
手当の種類(手当数)	1
手当の内容	税務事務に従事する職員に対する手当

■ (平成30年度病院事業会計決算)

手当支給職員の割合	75.5%
支給対象職員1人当たりの平均支給年額	562千円
手当の種類(手当数)	7
主な手当の内容	1. 放射線、試薬等を扱う危険業務 2. 手術に従事する場合 3. 在宅患者を診療した場合

■ その他の手当（平成31年4月1日現在）

手当名	内容	国の制度との異同	支給実績 (平成29年度普通会計決算)	支給職員1人当たり 平均支給月額 (平成29年度普通会計決算)
扶養手当	扶養親族のある職員	同	11,964千円	18,127円
管理職手当	管理職(課長級)の役職にある職員	同	6,852千円	51,909円
寒冷地手当	寒冷地に勤務する職員	同	7,175千円	65,227円
通勤手当	通勤距離に応じて支給	異	5,211千円	5,567円
住居手当	住宅を借り受けている職員	同	3,071千円	21,326円
地域手当	東京都特別区に勤務する職員	同	604千円	50,333円

※年額平均

03 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

① 職員の休日

- (イ) 国民の祝日に関する法律に規定する休日
- (ロ) 1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日までの日（(イ)の日を除く）

② 勤務時間の概要

職員の勤務時間は、一週間当たり38時間45分と定められており、原則毎週月曜日から金曜日までの、それぞれ8時30分から17時15分までの勤務となります。そのうち、12時から13時までの間は休憩時間となっています。
 なお、一部の職場においては、その業務の実情に応じて職員の勤務時間の割り振りを行っています。

③ 休暇制度の概要・種類等

職員の休暇には、年次有給休暇、病気休暇、特別休暇、介護休暇、組合休暇があります。
 なお、特別休暇の主な種類は、次のとおりです。

- ・ 出産の場合 ・ 妻の出産の場合 ・ 結婚の場合 ・ 生後1年に達しない子を育てる場合 ・ 忌引の場合
- ・ 配偶者及び父母等の追悼など特別な行事がある場合 ・ 夏季における盆等の諸行事等に対応する場合
- ・ 感染症の場合 ・ 災害等により出勤することが著しく困難であると認められる場合

04 職員の分限及び懲戒処分の状況

①分限処分の状況

平成30年度において、免職処分及び降任処分された職員はいませんでした。
また、平成30年度に休職処分された職員は1人となっています。

②懲戒処分の状況

平成30年度において、懲戒処分を受けた職員は1人（戒告1人）でした。
処分事由は、職務上の義務違反となっています。

05 職員のサービスの状況

①職務専念義務の免除

職員は、法律または条例に定めがある場合のほかは、その勤務時間および職務上の注意力のすべてをその職務遂行のために用いなければなりません（地方公務員法第35条）。ただし、「職員の職務に専念する義務の特例に関する条例」により、研修を受ける場合や職務上必要な教養を目的とする講習会、講演会等に参加する場合などに、職務専念義務が免除されることがあります。

②営利企業等従事の許可状況

職員は、任命権者の許可を受けなければ、営利を目的とする会社等の役員を兼ねる、報酬を得ていかなる事業もしくは事務に従事などしてはならないとされています（地方公務員法第38条）。
平成30年度における許可件数は1件となっています。

06 職員の研修及び人事評価の状況

①研修の概要

平成30年度に実施した研修は、以下のとおりです。

研修区分	コース数	延べ人数
町独自研修	11 コース	301 人
派遣研修	33 コース	65 人

②職員の人事評価

職員がその担当する業務において、「目標管理」の手法を用いて、「業務遂行過程で発揮した能力」および「業務の達成状況や取組内容」を適正に評価し、人事管理の基礎とするための人事評価制度に平成28年度から取組んでいます。

07 職員の福祉及び利益の保護の状況

①福利厚生制度の概要

職員の共済制度は、地方公務員法第43条に基づいて定められた地方公務員等共済組合法によって具体的に定められています。共済制度を運用し、実施する主体は山形県市町村職員共済組合です。共済組合では、組合員である職員とその家族の病気・ケガ・出産・死亡等に対して必要な給付を行う「短期給付事業」、職員の退職・障害・死亡に対して年金または一時金の給付を行う「長期給付事業」、健康の保持増進事業や住宅資金の貸付けなどの「福祉事業」の大きく分けて3つの事業を行なっています。また、事業等を補完するため、一般社団法人山形県市町村職員互助会が設けられており、祝金の支給等の事業を行なっています。

その他の福利厚生事業として、本町において福祉増進等を図る目的で、職員厚生会に補助金65千円を交付しました。事業内容は、サークル活動助成、鑑賞助成となっています。

②公務災害の発生状況

公務災害補償制度は、職員が公務上の災害（負傷、疾病、障害及び死亡）または通勤による災害を受けた場合に、その災害によって生じた損害の補填（補償）と、被災職員の社会復帰の推進および職員・遺族の援護を図るために必要な事業（福祉事業）を行うことを目的としています。具体的には、地方公務員法第45条に基づいて定められた地方公務員災害補償法によって定められています。

平成30年度に公務災害として認定された件数は9件となっています。

Ⅱ 公平委員会の業務の状況

1. 勤務条件に関する措置の要求の状況

平成30年度で、勤務条件に関する措置の要求はありませんでした。

2. 不利益処分に関する不服申立ての状況

平成30年度は、該当ありませんでした。



〇〇さんのお宅ですか？
白鷹町役場国保医療係の▲▲です。
〇〇さんの医療費で還付金が発生
しましたので、お振込み先の金融
機関を教えてください。

「自分はだまされない」・・・

そう思っている人が**だまされています！**

“やまがた^{いちいちまる}110ネットワーク”の登録と
常時“留守番電話の設定”で防ぎましょう！

ここがポイント！

- やまがた110ネットワークでは、アポ電情報をタイムリーに発信しているため、いつ、どの地域にアポ電がかかってきているかを知ることができます。
- 電話に出て犯人と会話すると騙されてしまいます。在宅中も留守番電話に設定し、知らない電話にはでないようにしましょう。



◀登録はこちらから

※QRコードを読み込めない方は、
「yp1@ox03.asp.cuenote.jp」
に空メールを送信してください。

それ、
アポ電
です。

メールの内容と似ている…
詐欺の電話かも！！



緊急時は110番、相談事は#9110へ！

◆事件・事故の緊急通報は「110番」へ

- ・110番は県警察本部通信指令課で受理し、管轄の警察署や付近のパトカーへの指令によって現場へ迅速に検察官を向けます。
- ・携帯電話からでも、市外局番なしで「110」をプッシュすることで通報できます。
- ・係員が順序立てて質問しますので、落ち着いてお答えください。

◆緊急でない各種相談は相談専用ダイヤルの「#9110」などへ

- ・110番は緊急通報用の番号ですので、緊急でない各種相談は相談専用ダイヤルの「#9110」または長井警察署や最寄りの交番、駐在所をお願いします。
- ・110番と同じく、24時間体制で受け付けています。



カモンくん

第2次白鷹町健康増進計画 元気ニコニコしらたか21

GENKINIKONIKOSHIRATAKA 21

【問い合わせ】健康福祉課健康推進係 ☎ 86-0210

ご存じですか？

下記は、白鷹町の国民健康保険医療費が何に使われているかを示すもので、上位5位までを示しています。2、3、5位は、特に生活習慣との関わりが大きい病気です。

順位	平成29年度 主傷病名
1位	統合失調症
2位	高血圧症
3位	糖尿病
4位	大腸がん
5位	慢性腎不全（透析あり）



どれも自覚症状が出る頃には、病気はかなり進行している可能性があります。そのため、定期的に健康チェックしておくことが何よりも大切です。

白鷹町立病院の人間ドック半日コースにまだ空きがあります！

令和元年度 料金	国保の方	他保の方	
		社家・後期	社保本人
男性	12,000円	22,000円	25,000円
女性	13,500円	25,000円	29,000円

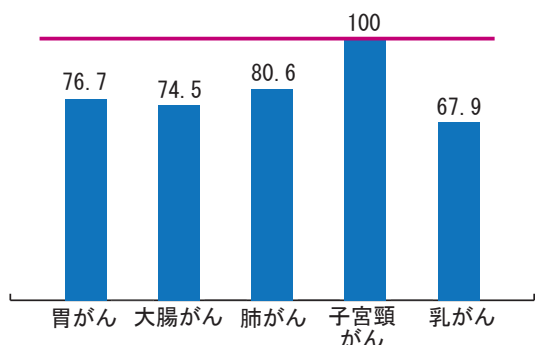
※がん検診はセットになっていますが、女性の乳がん検診はオプションになります。

各地区コミュニティセンター、健康福祉センターを会場にした健康診査とがん検診は、12月をもって終了しました。しかし、「うっかり忘れてしまった」、「用事があった受けられなかった」など、受診の機会を逃してしまった方は白鷹町立病院の人間ドックが受けられます。半日コースに空きがありますので、ご希望の方は直接白鷹町立病院（☎ 85 - 2155）にご連絡ください。

令和2年度の白鷹町立病院人間ドックについては、2月頃に申込用紙を全戸配布します。

がんの精密検査は受けましたか？

平成29年度 がん検診精密検査受診率(%)



健康診査では、糖尿病、動脈硬化、脂質異常症など早い段階で生活習慣病の兆候が見つかります。がん検診は、がんなどの早期発見のために有効です。白鷹町では、多くの方に健診を受けていただきます。しかしその中で、精密検査が必要であるにも関わらず医療機関を受診されない方がいます。要精密検査・要受診の記載がある方は、なるべく早めに受診しましょう。

早期発見・早期治療でがんの予後は大きく変わります。今年の結果は今年のうちに！

給食に思いを込めて——

ちょうりじょうゆうびん 1月の予定献立表

—おらほの食材—

米・キャベツ・大根・白菜・人参・小松菜・ねぎ・ごぼう・セロリ・生しいたけ・干しずいき・べろ干し大根・塩漬けわらび・りんご・納豆・みそ等

日	曜日	料理名
7	火	ごはん、ぶりの照り焼き、切り昆布煮、なめこのみそ汁、みかん
8	水	鮎貝小学校リクエスト献立：コッペパン、ドライカレー、海藻サラダ、フルーツポンチ
9	木	郷土料理の献立：ごはん、アジ磯辺フライ、ひょう干しの煮物、豚汁、山形県産生乳ヨーグルト
10	金	鏡開き、シラタカレッド献立：白鷹野菜と紅花のまぜごはん、ひじき入り厚焼き玉子、もやしの辛子びたし、白玉雑煮
14	火	ごはん、野菜カレーコロッケ、べろ干し大根煮、もやしのみそ汁、白鷹産大豆の納豆
15	水	食パン、鮭メンチカツ、カミカミサラダ、きのこスープ、スライスチーズ
16	木	ごはん、和風ハンバーグ、マカロニサラダ、わかめスープ、みかん
17	金	そばろどんぶり、白菜と小松菜のおひたし、緑黄色野菜のみそ汁、(中学のみ) ピンズカル

1月は行事食や郷土料理など、子ども達に伝えたい食文化を献立に取り入れられました。7日には、縁起物の出世魚「ぶりの照り焼き」を、9日には郷土料理の「ひょう干し煮」を提供します。10日は鏡開き献立で「白玉雑煮」と、11月の産業フェアで開催された「シラタカレッド一品料理コンテスト」のグランプリ作品「白鷹野菜と紅花の炊き込みご飯」の特別献立です。ご家庭でも、給食についてぜひ話題にしていだければと思います。

20	月	ごはん、小松菜まんじゅう、ひじき煮、すまし汁
21	火	ふるさと給食：ごはん、さばの味噌煮、調理場の即席漬け、白鷹産大豆の納豆汁
22	水	米粉コッペパン、鶏肉のチーズパン粉焼き、コーンと海藻のサラダ、ミネストローネ、ブルーベリージャム
23	木	ミートボールカレー、コーンコロッケ、りんご入りサラダ、ぼんかん
24	金	ごはん、肉じゃが、もやしとハムの辛子和え、白菜とわかめのみそ汁
27	月	雪若丸給食：雪若丸ごはん、鶏肉のレモン漬け、磯びたし、キャベツのみそ汁
28	水	ごはん、野菜とわかめの豆腐よせ、五目きんぴら、具だくさんみそ汁、白鷹のりんご
29	水	食パン、白身魚フライ、ほうれん草とコーンのサラダ、お豆ころころクラムチャウダー
30	木	麺の日：あんかけラーメン、白菜のとりみ炒め、野菜餃子、みかんゼリー
31	金	ごはん、さんまの紅葉煮、ごまびたし、おでん、(中学のみ) チーズ

※この他、毎日牛乳が1本付きます。
※材料の都合により、献立を変更する場合があります。

長井税務署からの
お知らせです！

確定申告が始まります

申告期限が近づくと大変込み合いますので、早めの申告をお願いします。

また、申告書作成会場は大変混雑し、長時間お待ちいただく場合があります。国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用いただき、e-Tax（イータックス）で送信、または印刷の上郵送などによる提出をお勧めします。

なお、期間中は税務署周辺道路の渋滞を避けるため、なるべく公共交通機関などをご利用ください。

●開設期間 2月17日（月）～3月16日（月）

※会場開設前は、申告書作成会場を設置していません。

※土・日・祝日は開設していません。

●注意事項 会場では、「手引き」や「パソコン」を利用してご自身で申告書を作成していただいています。また、譲渡所得や贈与税については、担当者が不在になる日もありますので、事前に電話にて確認をお願いします。

【問い合わせ】長井税務署 ☎ 84-1810（自動音声案内）

確定申告無料税務相談

東北税理士会長井支部では、次のとおり無料税務相談を行います。希望者は、事前に電話予約をお願いします。

開催日	担当税理士	場所
2月5日(水)	金田和夫 ☎ 88-9159	長井税理士法人 長井市館町南10-57
	須貝周一 ☎ 84-2505	須貝税理士事務所 長井市新町14-29
	長沼安義 ☎ 72-2400	長沼税理士事務所 飯豊町大字椿3596-3
2月6日(木)	仁科 孝 ☎ 88-5601	仁科税理士事務所 長井市台町23-20-1
	小関悠司 ☎ 87-3777	小関税理士事務所 白鷹町大字菖蒲1-3
	坂本英俊 ☎ 080-5570-6903	坂本税理士事務所 長井市台町4番8号
2月7日(金)	渡邊美津夫 ☎ 87-0057	渡邊税理士事務所 長井市台町4番8号
	奈良崎幸司 ☎ 84-2505	須貝税理士事務所 長井市新町14-29
	海老名信乃 ☎ 85-4548	海老名税理士事務所 白鷹町大字十王3740
2月21日(金) [税理士記念日]	全会員	各税理士事務所及び 長井税理士法人

※相談時間は、午前10時～午後3時です。

フラワー長井線車両清掃ボランティア

12月14日、キャンパス制交流事業の一環として、長井工業高校の生徒会のみなさん8名と、本校生徒会から16名が参加して、フラワー長井線の車両清掃を行いました。



荒高掲示板

フラワー長井線車両
清掃ボランティア

全国アンサンブルコンテスト
置賜地区大会の結果

“吹奏楽部”全国アンサンブルコンテスト 置賜地区大会

12月15日、高島町文化ホール「まほら」で行われました。
結果は銀賞3つでした。さらに上を目指し技術向上に励みます。

銀賞	金管七重奏	演奏曲 「ピアノとフォルテのソナタ」
銀賞	木管四重奏	演奏曲 「コンフェイト」
銀賞	管打六重奏	演奏曲 「リバーダンス」



不燃ごみのスプレー缶、ライターのごみ抜きと 充電式電池の取り外しをお願いします

置賜3市5町のごみを処理している千代田クリーンセンターで、11月に2度火災が発生し、燃えたごみの中から破裂したスプレー缶が発見されました。また、ライターや充電式電池が原因と思われる発火も起きています。火災を未然に防ぐため、ごみを出すときには、次のことにご協力をお願いします。

- ①スプレー缶を不燃ごみに出すときは、使い切ってから必ず穴をあけて、穴の周りに印をつけて出してください。
 - ②使い捨てライターを不燃ごみに出すときは、使い切ってから、上部の金具を取り外すか下部に穴を開けるなどして、ガスを抜き切ってから出してください。
- ※①、②いずれも、屋外の火気の無いところで安全に行ってください。
- ③充電式電池は、外せる場合はできるだけ取り外し、端子の部分をビニールテープなどで絶縁して回収協力店にお持ちください。



【問い合わせ】町民課くらし環境係 ☎ 85-6131

『読書通帳』にどんどん貯めよう！

1月から希望する方に「読書通帳」を交付します！（手数料等無料）
貸出日と借りた本の書名などを銀行通帳のように記録することができます。ぜひ、図書館にお出でください。

《利用方法など》

- 利用者カードを持っている方が対象です。
 - 繰り越し通帳も無料交付となりますが、紛失された場合は、200円ご負担いただきます。
 - 記帳できる期間は原則、貸出日から返却日までです。過去に借りた図書については、記帳できません。返却前に記帳してください。
- ※記帳の仕方などについては、読書通帳をお渡しする時にご説明します。



◎開館時間：午前9時～午後7時

◎2月の休館日：13日（木）、27日（木）

第394回 おはなしの会

[日時] 2月1日（土）午前10時～

[場所] 白鷹町立図書館

節分：「豆まき」を行います。

お楽しみに！

《図書の紹介》「大名倒産 上・下」 石田 衣良
(文藝春秋)

江戸時代の大名の計画的倒産を描いた落語のような小説。泰平の世に積もり積もった大借金に嫌気をさした先代が、末息子に切腹させてお家の幕引きを図るが、若殿がそれを阻止する…



《今月の新刊図書》（掲載しているのは購入図書の一部です）

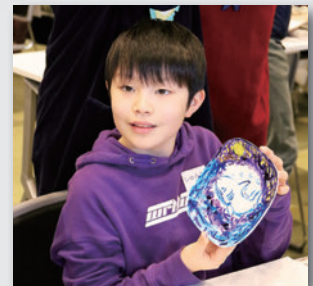
主な新購入図書	著者	主な新購入図書	著者
大名倒産 上・下	浅田 次郎	火狩りの王 2・3	日向理恵子
荒城に百合ありて	須賀しのぶ	75億人のひみつをさがせ！	クリスティーン・ローシフト
空がおしえてくれたもの	蓬莱 大介	おうさんのこわいはなし	かとうまふみ
日本長寿食辞典	永山 久夫	すみっコぐらしをさがせ	主婦と生活社

『つちだよしはる絵本原画展』を開催しました！

12月14日から23日まで、白鷹町立図書館オープンを記念して「つちだよしはる絵本原画展～みんなの図書館」が白鷹町立図書館で開催されました。

15日には絵本作家のつちだよしはる氏をお招きし、スペシャルイベント「絵皿をつくろう」「絵本バックをつくろう」が行われ、たくさんのご家族が来場されました。

参加した子どもたちは、皿にオリジナルの絵を描き、最後は好きな動物などの絵をつちだ先生が描いてくれました。つちだ先生があっという間に描く様子に子どもたちは驚くとともに、可愛い絵を見て、とても嬉しそうでした。



[中央公民館展示案内]

1階町民ラウンジで
展示しています。



書・本木 雅苑

《書道コーナー》

【掲示期間】12月に引き続き1月31日まで

高梨 翠舟さん（十王）
本木 雅苑さん（高玉）
佐藤 朝華さん（荒砥）

【掲示期間】2月1日～3月31日まで

伊藤 華雪さん（荒砥）
樋口 清華さん（鮎貝）
柴田 美恵さん（十王）

2月

デマンドタクシー
運行・予約受付カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
						1
②	③	④	⑤	⑥	⑦	8
⑨	⑩	11	⑫	⑬	⑭	15
⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	22
23	⑳	㉕	㉖	㉗	㉘	29

●運行日 毎週月曜～金曜日

●予約受付日 日曜～金曜日（丸印の日）

※利用する際は、前日までご予約ください。ただし、当日午後1時以降の便を利用する場合は、当日午前9～11時まで予約すれば利用可能です。

●受付時間 午前9時～午後5時

※通常のタクシーとは異なり、乗り合いタクシーのため出発時間や到着時間に幅が生じます。時間に余裕もってご利用ください。

デマンドタクシー予約センター ☎85-0365

12月の「町長交際費」と「町長の主な動静」

問 総務課総務係 ☎85-6120

●町長交際費

支出日	区分	支出額	内 容
12月16日	御祝	4,100円	どりいむ農園直売所産直の会 会員交流会
	記念品	10,000円	成績優秀者記念品
	贈答品	7,920円	重要事業要望
12月25日	御祝	3,360円	ヤナ仕舞いと鮎供養祭

支出日	区分	支出額	内 容
12月25日	御祝	5,000円	鮎貝地区新春懇談会
	御祝	5,000円	荒砥地区新春交流会
	御祝	5,000円	十王地区新春懇談会
	御祝	5,000円	米沢牛枝肉共進会チャンピオン 受賞祝賀会
	計	45,380円	

●主な動静

月 日	行 事 名
12月2日	民生委員・児童委員委嘱状伝達式
	民生委員・児童委員感謝の会
	白鷹町都市計画審議会
	第3回白鷹町振興審議会
12月3日	国民健康保険団体連合会第3回理事会
12月5日	令和元年第8回白鷹町議会定例会（初日・本会議）
	予算特別委員会
12月6日	特定空家等視察
12月7日	町スポーツ振興懇談会兼町体育協会表彰式
12月9日	ヤナ仕舞いと鮎供養祭
12月10日	総務厚生常任委員会
12月11日	産業建設常任委員会
12月12日	西置賜ふるさと森林組合役員研修
12月13日	全員協議会

月 日	行 事 名
12月13日	議会運営委員会
	令和元年第8回白鷹町議会定例会（本会議・最終日）
12月16日	災害時における復旧支援に関する協定締結式
12月19日	白鷹町営スキー場安全祈願祭
12月20日	山形鉄道株式会社第144回取締役会
12月23日	特定空家等視察
	第4次山形県総合発展計画の中間報告に係る管内 市町長との意見交換会
12月24日	白鷹町都市計画マスタープラン策定委員会
	白鷹町安全安心なまちづくり町民大会実行委員会
12月25日	置賜広域行政事務組合全員協議会
12月26日	西置賜行政組合管理者会
	西置賜行政組合議会臨時会
12月27日	仕事納めの式

情報アラカルト Information

インフォメーション

催し

十王元気クラブ ウィンターゴルフの開催

十王元気クラブでは、1月から3月までの間、毎週金曜日にウィンターゴルフ（屋内グラウンドゴルフ）を行います。冬の運動不足解消に、仲間とおしゃべりしながらゴルフを楽しみませんか？

●いつ 毎週金曜日

午後1時30分～

●どこで 山峡体育館

●持ち物 室内シューズ（寒くない服装で参加ください。）

●参加費 無料

※専用ボール、クラブ、床を傷つけないためのシールはこちらで準備します。

【問い合わせ】

十王地区コミュニティセンター
☎85-2102

人と地域をつなぐ事業 公開講座の開催

●テーマ 「つながりが私たちの暮らしを豊かにする 創発のまちづくり」

●いつ 2月22日（土）

午後1時～4時30分（開場は12時）

●どこで 浜田広介記念館 ひろすけホール（高島町大字一本柳2110）

●内容 指出一正氏（「ソクト」編集長）による基調講演ほか

※詳細は置賜広域行政事務組合ホームページをご覧ください。

●申込み 置賜広域行政事務組合のホームページから申込フォームに入力してください。

(URL <http://www.okikou.or.jp>)

【問い合わせ】

置賜広域行政事務組合総務課企画財政係

☎0238-23-3241

第6師団音楽まつりの開催

●いつ 2月8日（土）

第1回公演 午前11時開演

第2回公演 午後3時開演

●どこで 天童市市民文化会館（天童市役所となり）

●入場料 無料

※席は自由席です。（一部指定席となっております）

※鑑賞には事前に応募が必要です。

●主催 陸上自衛隊第6師団

●応募方法 インターネットメールまたは往復はがきにて応募ください。

※メールでの応募は「第6師団」で検索して、音楽まつりのページから応募要領に従って応募ください。

※往復はがきの応募は必要事項を記入して投函してください。

※FAXでの応募受付はしておりません。

※応募多数の場合は抽選となります。（例年、抽選になっていきます）

●応募締切 1月22日（水）必着

【問い合わせ】

陸上自衛隊 第6師団司令部広報室
☎0237-48-1151

募集

子育て支援住宅・町営住宅 入居者を募集します

《子育て支援住宅》

●所在地 白鷹町大字鮎貝73

41番地

●募集戸数 2戸（白鷹町外在住者向け2戸）

●住宅形式 寝室2部屋＋リビングダイニングキッチン＋浴室

●家賃

・2子までを扶養する世帯
：3万5000円

・3子以上を扶養する世帯
：3万円

●入居資格 次の条件の全てを満たすこと

①子を持つ夫婦世帯で、お子さんが現在小学校就学前であること（1人以上）

②公営住宅法で定める基準に準じ、世帯の月額所得の合計が31万3000円を超えないこと

③自らが居住するために住宅を必要としていること

④市町村民税を滞納していないこと

⑤暴力団関係者ではないこと

●期限付入所 1番下のお子さんが小学校を卒業する年の3月31日まで入居できます。

●申し込みに必要な書類
平成30年、令和元年分の源泉徴収票の写し、住民票謄本、入居予定者全員の最新の所得課税証明書、市町村民税納税証明書

●その他 申込者多数の場合は抽選により決定します。

《町営住宅》

・神明アパート

●所在地 白鷹町大字鮎貝24

68-10

●募集戸数 1戸

●住宅形式 8+6+4.5畳＋台所＋浴室

●家賃 所得額等により月額1万8300円～3万5900円

●入居資格 次の条件の全てを満たすこと

①住宅困窮者であること

②入居世帯の収入が公営住宅法の基準以下であること

③原則として同居する親族がいること

④暴力団関係者ではないこと
● **申し込みに必要な書類**
平成30年、令和元年分の源泉徴収票の写しなど入居者全員の所得がわかる書類、個人番号が確認できる書類、本人確認書類等（詳しくはお問い合わせください。）

《共通事項》
申し込みに必要な書類をご準備の上、建設水道課管理係までお申し込みください。
● **募集期間** 1月15日（水）～29日（水）午後5時まで
※土日祝日を除く

● **入居者の決定** 2月中旬
● **入居可能時期** 2月下旬
● **敷金** 家賃の3カ月分
【申し込み・問い合わせ】
建設水道課管理係
☎8516140

県営住宅
入居者を募集します

《白鷹アパート》
● **所在地** 白鷹町大字荒砥乙1 482-1
● **住宅区分および募集戸数**
・ 一般用 2戸
● **住宅形式** 6+6+4.5+DK

● **家賃** 所得額等により月額1万2600円～2万4800円
● **敷金** 家賃の3カ月分

● **申込資格** 入居世帯の収入が公営住宅法で規定する基準以下で、県営住宅に同居する親族を有する住宅困窮者であること
● **入居時期** 3月下旬
● **募集期間** 2月3日（月）～7日（金）

● **受付場所** 置賜総合支庁西片舎1階 総合案内窓口
【問い合わせ】
県営住宅指定管理者(株)西王不動産置賜事務所
☎0238-2412332

令和2年度採用の白鷹町社会福祉協議会嘱託職員の募集

● **募集内容**
・ 保育士 若干名
・ 看護師 1名
・ 調理師 若干名
● **受験資格**
《保育士》 昭和49年4月2日以降に生まれた方で、保育士及び幼稚園教諭の資格を有する方
または取得見込の方
《看護師》 昭和29年4月2日以降に生まれた方で、看護師、

准看護師または保健師の資格を有する方
《調理師》 昭和44年4月2日以降に生まれた方で、調理師免許を有する方

● **試験日** 2月7日（金）
● **試験内容** 作文試験および面接試験
● **申込受付期間** 1月15日（水）～1月29日（水）
※郵送の場合は1月29日必着

【申し込み・問い合わせ先】
（福）白鷹町社会福祉協議会
白鷹町大字荒砥甲488番地
☎86-0150

やまがた被害者支援センター『支援活動員』の募集

（公社）やまがた被害者支援センターでは、犯罪や予期せぬ事故に遭われた被害者やその家族の方々に寄り添い、その方々が抱える悩みや心のケアについて支援する活動を行っています。その支援活動を行うボランティア（二部有償、実費負担あり）の支援活動員を募集します。
● **募集人員** 約10名（年齢20歳以上の心身とも健康な方）
※医療、教員、福祉、司法分野

での経験のある方は歓迎します。
● **業務内容**
・ 電話相談（月2回程度の電話相談）
※電話相談日は、平日（月～金）午前10時～午後4時（年末年始、祝日を除く）

・ 直接的支援 警察、検察、裁判所、病院等への付き添いなど
● **募集期間** 3月1日から4月15日まで
● **応募の方法** 応募者は事務局までご連絡ください。事務局から「申込書」をお送りします。「申込書」が届いたら、必要事項記入の上、事務局に返送してください。

● **研修の受講・認定等について**
① 応募者の書面、面接審査を行い、「支援活動員候補者」を選考し、選考結果を文書で通知します。／② 選考された「候補者」には支援活動員として必要な研修を受講していただきます。（年間約80時間）／③ 研修終了後、意向確認の上「支援活動員」に認定し、支援業務に従事していただきます。

※業務に従事した場合は規定の役務費、交通費を支給します。
【問い合わせ】

（公社）やまがた被害者支援センター事務局
☎023164213571

元氣ニコニコウォーキングのご案内

ゆっくり楽しみながら体を動かしてみませんか。

● **いつ** 2月8日（土）
午前9時30分～11時30分
● **どこで** 荒砥地区コミュニティセンター ホール
● **内容** ワナゲ・ペタンク
● **持ち物** 飲み物、シューズ
【申し込み・問い合わせ】
元氣ニコニコ推進会 平吹
☎0801522110942

おしらせ

県立図書館
開館日のお知らせ

当館は、「県民が集い、学ぶ図書館」として、令和2年2月1日にリニューアルオープンします。また、従来、月曜日は休館しておりましたが、より多くの皆さまにご利用いただけるよ

うに、令和2年2月から、毎月第2、第4月曜日を閉館して開館日の拡大を行う方向で検討中です。

2月1日、2日はさまざまなおイベントや展示などをご用意して、皆さまのご来館を心よりお待ちしております。

【問い合わせ】

県立図書館

☎023-631-2523

家畜の定期報告をお願いします

家畜伝染病予防法により毎年2月1日現在の頭数などの報告が義務付けられています。

次の動物を1頭・1羽でも所有する方は報告をお願いします。

- ▼報告の対象 牛・水牛・鹿・めん羊・山羊・豚(ミニブタ含む)・イノシシ・馬(ポニー含む)・鶏(烏骨鶏・チャボ含む)・うずら・あひる・キジ・だちよう・ほろほろ鳥・七面鳥
- ※ペット、学校等や公園での飼育も含みます。

新しく家畜の飼養を開始した方、あるいは中止した方、また飼養しているのに報告用紙が届

かない方は、必ずその旨を電話でご連絡ください。

前年に報告された方には、報告用紙が1月末に郵送で送付されますので忘れずに提出してください。

【問い合わせ】

置賜家畜保健衛生所

☎0238-43-3217

[FAX] 0238-43-5249

古物営業法の一部を改正について

古物営業法の一部を改正する法律が令和2年4月1日に施行されることとなりました。現在許可を受けている方が新しい許可制度に移行するためには、令和2年3月31日までに主たる営業所を管轄する警察署に届出する必要があります。なお、届出をしない場合は、令和2年4月1日に許可が無効となります。

詳細は、山形県警察本部のホームページをご覧ください。主たる営業所を管轄する警察署の生活安全課(係)にお問い合わせください。

【問い合わせ】

県警察本部生活安全全部生活安全

企画課許可認定係
☎023-626-0110

行政困りごと相談

●いつ 1月23日(木)

午後1時30分～3時30分

●どこで 白鷹町老人福祉センター

ター

●担当者 行政相談委員

・田中恵治さん ☎85-4120

・大村奈保子さん ☎85-2085

【問い合わせ】

町民課くらし環境係

☎85-6131

「冬の省エネ県民運動」実施中!

本格的な冬を迎え、電力消費が増える時期です。家庭でできる省エネに取り組みましょう。

- ▼暖房器具(電気こたつ・カーペット・石油ファンヒーター等)の設定温度を低めにします。
- ▼家族は、なるべくまとまって部屋で過ごす。
- ▼テレビを見る時間を少し減らす。

▼電化製品は、リモコンではな

く主電源を切る。

▼冷蔵庫の設定を「弱」に変える。扉を開ける時間を減らし、食品を詰め込まないようにする。

▼便座保温・水温の設定温度を下げ、使用しない時はふたを閉める。

【問い合わせ】

町民課くらし環境係

☎85-6131

求職者の生活・就労相談ダイヤル

山形県求職者総合支援センターでは、求職者の生活や住まい、就労に関する相談を受け付けています。

●いつ 2月27日(木)～29日(土)

午前10時～午後5時

※3日間共通

●相談内容 求職者の生活や住まい、就職活動に関する悩みなど

●相談方法 電話相談。申込不要。(☎0800-8000-7867)まで当日電話ください。

※フリーダイヤルです。

●相談費用 無料

【問い合わせ】

山形県求職者総合支援センター

☎023-647-7556

お仏前用 お食事サービス

大切な方のご法要

あゆみ屋

あゆみ屋のあゆみ定食

ご予算は、御相談下さい。

道の駅白鷹ヤナ公園 あゆみ屋

TEL 0238-85-5577

あなたの“未来”応援します!

国の教育ローン

ご融資額 350万円以内 (お子さま1人あたり)

POINT

- ご入学前までの準備費用の準備が可能!
- 固定金利 長期返済が可能!
- 40年以上の取扱実績!

ご相談・お問い合わせは

ハローコール 日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター

0570-008656 (または 03-5321-8656)

受付時間 月～金曜日/9:00～21:00 土曜日/9:00～17:00

※日曜日、祝日、年末年始(12/31～1/3)はご利用いただけません。

若者の出会いや結婚を応援してみませんか？ 婚活サポート委員募集

結婚を希望する方に対し、出会いのお世話や出会いの場の提供などを行うキューピット役の婚活サポート委員を募集します。

♥活動内容：結婚に関する相談や婚活支援、出会いイベントの実施や仲人活動等

♥任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日

♥募集人員：15名程度

♥応募資格

①町内に住所を有する方、町内出身の方で、応募時点で満20歳以上の方

②結婚支援に熱意と関心があり、ボランティア（交通費等の実費支給）として活動できる方

③月1回程度の会議に出席できる方

④運転免許をお持ちの方

※詳しくはお問い合わせください。

♥応募締切：2月20日（木）

♥応募方法：応募用紙を健康福祉課へ提出ください。詳しくは町ホームページをご覧ください。

「白鷹町審査会等委員選考に係る基準」を準用し審査のうえ選考します。その後、審査結果を応募者全員に通知します。

【申し込み・問い合わせ】

健康福祉課子育て支援係 ☎86-0212

1月開催「のどかカフェ」

誰もが気軽に参加できる場として「のどかカフェ」を開催しています。お茶を飲みながら参加者同士で認知症や介護、介護予防、健康づくり等について情報交換をしています。

●会場 ちよぼらの家（荒砥甲 373-8）

●参加料 無料

●開催日 1月22日（水）

午後2時～3時30分

※申込不要。直接会場にお越しください。

【問い合わせ】

健康福祉課地域包括支援センター係 ☎86-0112

1月・2月開催「つどいの場 にじ」 （支えあう地域づくりなないろの会）

誰もが健康づくりや交流を楽しめる居場所を開催しています。お気軽においでください。

「いきいき百歳体操と茶話会」

●日程 1月17日（金）・1月24日（金）・2月7日（金）・2月14日（金）・2月21日（金）

●時間 午前10時～12時まで

●対象者 どなたでも（申込不要）

●利用料 1回200円

「いきいき百歳体操と茶話会と会食会」

●日程 1月31日（金）・2月28日（金）

●時間 午前10時～12時まで

●対象者 どなたでも（申込必要）

●利用料 500円（食事代含む）

「趣味活動・茶話会」

●日程 1月28日（火・書初め）・2月4日（火・昔遊び）・25日（火・お菓子づくり）

●時間 午前10時～12時まで

●対象者 どなたでも（申込不要）

●利用料 1回200円（1月28日、2月25日は300円）

【特別企画】「笑いヨガ」

●日程 1月21日（火）、2月18日（火）

●時間 午前10時～12時まで

●対象者 どなたでも（申込不要）

●利用料 500円

※時間はいずれも午前10時～昼12時

「こども食堂」

●日程：1月18日（土）・2月15日（土）

●場所：つどいの場「にじ」（鮎貝 3,235 番地）

●時間：午前11時30分～午後1時30分

●対象者：小学生までとその保護者（子どものみの参加も可）

●料金：子ども200円 保護者300円

※事前の申し込みは不要です。

※未就学児は保護者同伴でお願いします。

※小学生は帰りのお迎えをお願いします。（やむを得ず迎えに来られない場合はご相談ください。）

※アレルギーへの対応はできませんのでご了解願います。

【問い合わせ・事務局】

支えあう地域づくりなないろの会

平泉 ☎85-0143 / 橋本 ☎85-3676

2月の子育てページ

●母子健康手帳の交付

お母さんとお子さんの健康を守るために、妊婦さん全員に交付しています。随時交付しますが、保健師が留守の場合がありますので、事前に電話などでご連絡ください。

場所：健康福祉センター

※妊娠届出書に個人番号（マイナンバー）の記入と本人確認が必要となります。届出時は、次の①、②のうちいずれかをお持ちください。

①個人番号カード

②個人番号通知カードと妊婦本人の確認ができるもの（運転免許証、パスポートなど）

問い合わせ：子育て世代包括支援センター

（健康福祉課健康推進係内）☎86-0210

●乳幼児健診

期日	健診	受付時間	対象児
5日 (水)	3カ月児	午後1時～1時15分	令和元年10月生まれ
	9カ月児	午後1時15分～1時30分	平成31年4月生まれ
19日 (水)	2歳6カ月児 歯科	午後1時～1時20分	平成29年6月～8月生まれ
27日 (木)	3歳児	午後1時～1時20分	平成28年7月11日～8月31日生まれ

会場：健康福祉センター

持ち物：母子健康手帳、バスタオル、交換用オムツ、問診票、3歳児健診の方は尿

※対象の方には郵送でご案内します。

※問診票と母子健康手帳の「保護者の記録」を必ず記入しておいでください。

※お父さんが当日具合が悪かったり、1週間以内に人にうつる可能性のある病気にかかったりしたときは、事前に電話などでご連絡ください。

問い合わせ：子育て世代包括支援センター

（健康福祉課健康推進係内）☎86-0210

●保育園・こども園開放日

毎週水曜日に保育園・こども園で園開放をしています。

日程変更等もありますので各園へお問い合わせください。

開放時間：午前9時30分～11時

さくらの保育園 ☎87-0081

ひがしね保育園 ☎85-5218

愛真こども園 ☎85-3160

よつばこども園 ☎85-0084

●すくすく発達相談会

子どもの発達発育に詳しい専門家（臨床心理士）による、ことばや発達などの個別相談会を開催します。

期日	時間	対象
27日 (木)	午前9時～12時 (一人1時間程度)	幼児から小学生程度の児童とその保護者

会場：健康福祉センター

※要予約。相談を希望する方はお問い合わせください。

問い合わせ：子育て世代包括支援センター

（健康福祉課健康推進係内）☎86-0210

●子育て支援センター「にこぽーと」あそび広場

利用時間：午前9時30分～午後3時30分

休館日：毎週土曜日

期日	時間	イベント
3日(月)	午前11時15分～	節分
4日(火)	午前10時15分～11時	赤ちゃん広場身体測定
5日(水)	午前11時～	交通安全講座
6日(木)	午前10時15分～11時	すこやか広場身体測定
13日(木)	午前10時30分～	食育講座
20日(木)	午前10時30分～	おばあちゃんの読み聞かせ会
25日(火)	午前9時45分～	制作活動
27日(木)	午前10時～11時	にこにこ音楽会
28日(金)	午前11時15分～	誕生会(誕生児要予約)

[月の予定]

問い合わせ：子育て支援センター「にこぽーと」

☎87-0083



「クリスマスの『約束』」

クリスマス会の後、女の子たちはフリルたっぷりのドレスを着て、お姫様気分ですてージに並んでダンスを踊りました。それをステージの下で照れながら見ていた男の子に、

A子先生「女の子たち、みんなとっても可愛いね。」
と言うと

B男「うん、でも僕はA子先生と結婚するからなあ」と突然の告白。

C男「えーっ！ B男くんが大人になるとA子先生は杖をついたおばあちゃんになるよ」

A子先生「先生は腰が曲がらないように頑張るね。」
そう言って、A子先生とB男くんは握手しました。

つぶやき
ひがしね保育園

2月の健康カレンダー

●らくらくスマイル教室

[昼クラス]

日時：4日(火)・18日(火) 午後1時～2時30分

内容：肩こり・腰痛・膝痛改善エクササイズ

[夜クラス]

日時：12日(水)・26日(水) 午後7時～8時30分

内容：冬太り撃退! 楽しくシェイクアップ

講師：(株)ドリームゲート 今野陽介 氏

問い合わせ：健康福祉課健康推進係 ☎86-0210

●がん検診の精密検査を受けましょう!

同日検診、人間ドックのがん検診で「要精密検査」と判定された方でまだ受診していない方は、早めの医療機関受診をおすすめします。

精密検査を受けることは、早期発見はもちろん、自分の今の健康状態を知るきっかけになります。

精密検査受診は、忙しいとどうしても後回しになってしまいがちですが、自分の健康、そして家族のために早めの精密検査受診をお願いします。

問い合わせ：健康福祉課健康推進係 ☎86-0210

インフルエンザが流行しています。感染の拡大防止のため、咳や鼻水、発熱症状のある方は体調が回復してから健診や各教室などにご参加くださるようお願いします。



●高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種

の費用の一部を助成します

高齢者の肺炎を予防するための予防接種をおすすめしています。

令和元年度対象者の接種期限は、**令和2年3月31日まで**です。

対象：過去に肺炎球菌予防接種を受けたことがない方で、以下の①または②に該当する方

①今年度、65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上となる方

※対象となる方には、案内を郵送しております。紛失した場合はお問合せください。

②60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能または免疫機能に障がいのある方(身体障害者手帳1級相当)

※健康福祉課で手続きが必要です。希望される方はお問合せください。

助成内容：接種費用のうち、3000円

問い合わせ：健康福祉課健康推進係 ☎86-0210



2月の窓口延長・相談日・開催日

●窓口業務時間延長(午後7時まで)

毎週月曜日(祝日の場合は翌開庁日)

●弁護士相談

日時：5日(水) 午後2時～4時

場所：老人福祉センター「八乙女荘」

※相談日の前々日午後5時までにご予約ください。

問い合わせ：白鷹町社会福祉協議会 ☎86-0150

●婚活応援室

日時：毎週火曜日 午後1時30分～8時

会場：「K's space」(山口・喜多楼となり)

問い合わせ：健康福祉課子育て支援係 ☎86-0212

●農業委員会

総会開催日：25日(火) 午後3時～

受付締切日：10日(月)

問い合わせ：農業委員会農地調整係 ☎85-6128

●山形県救急電話相談

小児救急(15歳未満)：

プッシュ回線・携帯電話#8000、ダイヤル回線・IP電話・PHS023-633-0299

大人の救急(15歳以上)：

プッシュ回線・携帯電話#8500、ダイヤル回線・IP電話・PHS023-633-0799

日時：毎日午後7時～翌朝8時(7月から相談時間が延長になりました。)

第8回

● そば猪口アート公募展

《パスポート適用事業》



▲そば猪口アート公募展
【大賞】板屋成美《白妙》

記念美術館が国際公募した、手のひらサイズのアート(そば猪口)の秀作を125点展示する巡回展です。

● 南川三治郎氏追悼写真展

《パスポート適用事業》

いつ 令和2年1月11日(土)～2月9日(日)
午前9時～午後5時
どこで ギャラリー
休館日 月曜日(月曜が祝日の場合はその翌日)
観覧料 一般個人500円
高校生200円
中学生以下無料

主 催 白鷹町文化交流センター
主 催 白鷹町文化交流センター

いつ 2月15日(土)～3月1日(日)
午前9時～午後5時
どこで ギャラリー
休館日 2月17日(月)、2月25日(火)
観覧料 一般個人200円
高校生以下無料
主 催 白鷹町文化交流センター、公益財団法人安曇野文化財団(安曇野高橋節郎記念美術館)
協力 信州安曇野「新そばと食の感謝祭」実行委員会、平成記念美術館ギャラリー
問い合わせ 白鷹町文化交流センター
長野県安曇野市の「高橋節郎

山形交響楽団

あゆーむ ニューイヤーコンサート



2020.1/19 15:00 開演
残券わずか

白鷹町文化交流センターAYU:M

[TEL] 85-9071 [FAX] 85-9072
[E-mail] shirataka@ayu-m.jp
[URL] http://www.ayu-m.jp/

開館時間

午前9時～午後5時 ※夜間のご予約がある場合は午後10時まで(ギャラリーを除く)。

令和2年2月までの休館日

1/20(月)・27(月)
2/3(月)・10(月)・17(月)・25(火)

● 第54回

うたごえ喫茶あゆーむ

いつ 1月26日(日) 午後1時30分開始(12時45分受付開始)
どこで ホール
スタッフ 荒川一美さん、飯澤道子さん、五十嵐啓子さん、志鎌典子さん、新野有子さん、長谷川悟さんほか
※スタッフは予告無く変更になる場合があります。
会 費 500円(ワンドリシク付き)
定 員 80人(定員になり次第締切り)
申 込 必要。あゆーむまでお申し込みください。
参加者全員で歌いましょう。

白鷹町総合型地域スポーツクラブ通信

ROKKUを楽しむ♪

Vol.91

町民スキー大会に向けてアルペンスキー教室

ポールを立てて旗門通過の実践的な練習を行います。
いつ 2月11日(火) 祝日 午後6時30分～8時



場所 白鷹町営スキー場
対象 小学校1年生から3年生までの大会出場予定者
持ち物 スキー用具一式
参加費 1000円
申込み 1月31日(金)まで
※別途ナイター券代が必要(シーズン券持参の方は不要)
「クロスカントリースキー教室」
コツを覚えて速く滑ろう。
いつ 1月25日(土) 9時～11時
場所 白鷹町営スキー場
対象 経験者、スキー大会出場予定者等
持ち物 クロスカントリースキー用具一式
参加費 1000円
申込み 1月22日(水)まで

セルフ整体教室(午前)

生涯動けるカラダづくりを!
いつ 金曜午前10時
場所 白鷹町武道館
対象 大人・シニア



◎はじめてのリラクゼーションヨガ

いつ 1月23日(木) 2月13日(木) 午後7時30分～8時30分
場所 白鷹町武道館
対象 大人・シニア

◎座禅&ストレッチ教室

いつ 2月13日(木) 午後7時30分～8時30分
場所 金鐘寺
対象 大人・シニア



◎セルフボディショニング教室

いつ 1月30日(木) 2月6日(木) 午後7時30分～8時30分
場所 白鷹町武道館
対象 大人・シニア

問い合わせ・申し込みはすべて事務局まで



白鷹町総合型地域スポーツクラブ
ゆめスポしらたか
ROKKU 会長 岡田 明
(白鷹町武道館内)
tel.87-8988
E-mail rokku@sgic.jp
ホームページ
「ゆめスポしらたか」で検索。または、

●こんにちは赤ちゃん

梅津依那穂 (悠介 美幸) 高玉

衣袋 亜胡 (裕也 美恵) 荒砥乙

小川 海望 (直也 詩乃) 萩野

伊藤 陽太 (吉宏 奈津樹) 鮎貝

●おくやみ

高橋 正美 (86) 荒砥乙 新野 まさ (82) 広野

竹田 まつ (82) 滝野 佐藤 初子 (87) 黒鴨

鈴木 貞生 (89) 横田尻 船山 英三 (94) 荒砥甲

迎田 光雄 (70) 鮎貝 坂田 満子 (77) 荒砥甲

笹原 進 (81) 荒砥甲 土屋 敏巳 (69) 荒砥甲

豆腐谷憲始 (72) 横田尻 渡部 友子 (86) 鮎貝

新野 富夫 (89) 横田尻 長谷部重夫 (72) 高玉

安部 英次 (65) 高岡 飯澤 和子 (73) 畔藤

岩崎 清 (94) 荒砥乙 紺野 博 (89) 萩野

小口 亮一 (83) 高岡 宮澤 かつ (94) 鮎貝

樋口 はる (97) 荒砥甲 大滝 芳子 (88) 中山

高木 一郎 (88) 山口

●まちの人口

(令和元年12月31日現在／()は前月比)

- ・人口 13,543人 (▲12)
 - 男性 6,674人 (▲10)
 - 女性 6,869人 (▲2)
- ・世帯数 4,736戸 (+4)

— 表紙の写真 —



ひがしね保育園で行われた初釜を取材したときに撮影したもの。初釜とは、新年を祝ってお客様にお茶を振舞う行事のことです。ひがしね保育園では、今年で3回目を迎え、昨年は苦くて飲めなかった園児も「おいしい！」と飲めるようになり、保育士の先生方も「成長したね！」とニコリ。今年もまた素敵な新年を迎えました。

Editorial Note

編集後記

▼新年あけましておめでとうございます。今年は雪が少なく、家族や親戚、知人などと穏やかな新年を迎えられたのではないのでしょうか。2020年もどうぞよろしくお祈りします。

▼今年は「子年」ということで、十二支の一番目にあたることから新しいサイクルが始まる年と言われています。新しい事をはじめするにはふさわしい年のようです。やりたいことやチャレンジしてみたいことがあれば、思い切って挑戦してみてください。(いわさわ)

— お詫びと訂正 —

本紙の12月号14頁の「おいしい近場で「はじめまして」事業」のイベント告知内で下記のとおり誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

■開催場所
(誤) 353KUROGOMO ⇒ (正) 353KUROGAMO

■申込期限
(誤) 令和元年1月10日 ⇒ (正) 令和2年1月10日

白鷹町立荒砥小学校

梅村 歩さん（畔藤・29歳）

教員になる夢を叶え、今は母校である荒砥小学校に勤務しています。私が子どもの頃は“悪童”でしたので、同級生や知人にはいろいろな意味で心配され、驚かされていることと思います（笑）

仕事内容は子どもたちの成長をサポートをすることです。私が見ていないところで頑張る姿や、今まで出来なかったことが出来たときの子どもたちの成長が見れたときはとてもやりがいを感じます。私自身の行動はすべて子どもたちの目

釣りが大好きで、休日は魚を追い求めて出かけます。



に入るので、常に模範となるように心がけています。私の中でもやりたいことはたくさんありますが、主役は子どもたちなので、子どもたちが輝けるように一緒に楽しみながらこれからも頑張ります。



職場データ

■ 白鷹町立荒砥小学校
（白鷹町大字荒砥乙 540-1）
【事業内容】 学校教育、PTA活動 など
【従業員数】 27人
【問い合わせ】
☎ 85-2267



ふるさと
わたしは“白鷹町”で働いています。
～町内でがんばる若者たち～

学校編

白鷹町学校給食共同調理場

板谷 起沙来さん（荒砥乙・20歳）



小さい子が好きなので、将来は子どもに関わりのある仕事をしたいと考え、調理師を目指しました。縁があって今の職場を紹介していただき、ここで働くことになりました。

私の仕事は子どもたちが毎日楽しみにしている給食を作ることです。町内の学校1100人分を作るため、重労働で大変ではありますが、楽しみにしてもらえる分、やりがいは大きいです。仕事をする上では、衛生面や身だしなみには特に気を付け、安心して食べてもらえるように心がけています。子どもたちと直に関わる機会は少ないですが、給食を通して、子どもたちのところからだの成長を支えていけるよう、これからも精一杯仕事に励んでいきます。

最近の趣味は温泉巡りで、休日には様々な温泉に行きます。



企業データ

■ 白鷹町学校給食共同調理場
（白鷹町大字鮎貝 5215-274）
【事業内容】 調理、給食の提供
【従業員数】 14人
【問い合わせ】
☎ 85-3136

